

			平成29年度 事務	<u></u> 事業点検	シ-	-					
		十十级级	一般事務事業	新規/継続	継	続事業	整理	番号	01572	01000	- 001
Ę	事務事業名	上小心が	汉 学 仍	分割/統合							
関	会計	一般会計		事業の分割/ 統合の内容							
連	款	土木費		事業所管課	都F	方局道 路	各安全	字道	路総務調	#	
予	項	土木管理費		連絡先		8)918-5			- 1.0 333 1		
算科	目	土木総務費		自治/法定	Ì	自治事		開	始年度	不明	
目	事業	土木総務一	般事務事業	根拠法令		<u> </u>					
	施策分野	5 都市基盤	整備分野	· 要綱等	道路	各法等					
	他束刀到	5-2 交通体	系の構築			直営	0	補助	• 助成	7	での他
	個別計画			実施方法		 委託		指定	管理		
H		・何を	どういう状態にしたいのか)			<u> </u>		747			
			管理等を適正に実施する。								
事業		円滑な調整									
未の											
目	成果指標										
的	指標	票名	考え方・定義・式			目標	年次		単位	E	標値
· 目	認定市場	道の延長	毎年、認定要件の整った道路の市道	認定を行う。		平成2	9年度	麦	m	4	1,000
標											
	〇認定市道					定市道の					
	│ 平成24年 │ 平成25年		3, 791m 2, 492m			戊24年月 戊25年月	-		路線 路線		
	平成25年		2, 492m 4, 513m			成25年度 成26年度			路線 路線		
	平成27年		5, 472m			成27年度			路線		
	平成28年		2, 661m			戊28年度			路線		
	平成29年 	度(見込み)	4, 000m		平月	成29年原	度(見記	込み)	40路線		
	〇市道の総	延長			〇市	道の路線	泉総数				
事	平成29年	4月1日現在	E 628, 995m		平	成29年	4月1	日現在	3,	020路	線
業内											
容											
	〇部内の調	整及び課内の	の庶務								

3	事業のコスト	AUL	人件費	総事業	書			財源	内訳						
	単位:千円)	事業費	(参考値)	(参考值		・県支出金	ż	也方債	その他特定	財源	一般財源	29年	度人員	配置(ノ	()
	27決算	318	18,600	18,	918	0		0		0	18,918				
	28当初予算	612	12,735	13,	347	0		0		0	13,347	正規	1.70	アルバイト	0.00
	28決算	398	12,735	13,	133	0		0		0	13,133	再任用	0.50	その他	0.20
	29当初予算	194	16,570	16,	764	0		0		0	16,764	任期付	0.20	合計	2.60
	区分(節)		内容		:	金額		区分	(節)			容		金	額
2	報償費	水防警戒箇	所現地調査幸	8奨金		4	2	旅費		関係	機関等出張	旅費			46
2 8 年	旅費	関係機関出	張旅費			40	年度	需用費		消耗	€品費等・光潔	熱水費等			148
度 決	需用費	消耗品費等				268	317								
算事	負担金補助及 び交付金	兵庫県治水	▪防災協会年	会費等		86	予算事								
業費明							争業費								
細							明細								
		合計				398	-				合計				194

整理番号 0157201000-001 **事務事業名** 土木総務一般事務事業

	指標名	考	え方・定義	養・式	27年度	28年度	29年度見込み
	担保石	目標年次	単位	目標値	27千段	20十段	13十段兄込の
	認定市道の延長	毎年、認定要件(の整った道路	めの市道認定を行う。	5,472	2,661	4,000
事業		平成29年度	m	4,000			
の							
成果							
				指標で表せない	\成果		
				78 PM 3 EM = 300	,,,,,,		

			宏	点 (満たしていた	ない観点に「×」	\		
		不可欠性	市が実施する 必要性	<u>イ効性</u>	るい 金額の 妥当性	公平性	優先性 • 緊急性]
事業の								
の			3	現状の課題・今復	後の事業展開方針	计等		
評価・今後の方向性	道	 路法に規定された事	務等であり現行のまる	ま継続する。				

					PACE	<u>'T</u>	文 予77	7 7	**************************************	<u>1大/</u>	I						
		田幸	 	<u>*</u>				YK	新規/継網	売	継続事	業	理番	5号 01	57201	000 –	002
事	務事業名	711767) A T	~				*	分割/統合	Ì							
									業の分割								
関	会計	一般会	計						た合の内				_				
連系	款	土木費						寻	業所管					室道路 総	務課		
予算	項	土木管:							連絡先			8-503					
科	目	土木総							自治/法定	Ē	自治	十法是	Ē	開始年		明	
目	事業	用地対						:	根拠法令							計画法、	、公有
١.	施策分野	5 都市	基盤整	備分野					・要綱等	地	め拡	大の推	進に	こ関する	法律		
· '	心 宋 刀 ± Y	5-2 交	通体系	の構築							直営	0	衤	前助・助	成	その	他
-	個別計画								実施方法	₹	委託	0		指定管理	1		
		- 何	د نار ج	いう状態に	こしたし	ነ መታ	h\)							,u,c g,	_		
				業用地を取				を 図	引 る。								
事業	1.2/6/20/12	A-1,201 — <u>—</u>	C ,	>K713-B C- X	1,,00				- 0								
の																	
目	成果指標																
的	指標	景名			考え	万 '	・定義・式				=	標年	欠	単位	Ī.	目標	値
目標	契約	件数	契約	約を締結した	_件数						平月	式29 ⁴	F度	件		15	
標																	
	活重	h夕					動内容							実績			見込み
						に、[コロに対し、	ΔΔ	4する)			27年度		284	F度	29:	年度
	事務管理業	務	課0	の庶務に関す	る事務												
	国土法、公抗	広法受付		L利用計画法 表系分束系	、公有地	切が	大の推進に	関	する法律	に基づ			ŧ	国土法		国土法	
	務		甲部	青受付事務							公加	法8件		公拡法	101+	公拡法	1014
_	公共用地の	取得及び		業課の依頼に	基づき、	公共	事業に必要	な事	業用地	を取得	契約]件数1	1件	契約件	数15件	契約件	数15件
事業	償業務		する	o.													
内																	
容																	
2	事業のコスト	.	業費	人件費	総事業					内訳	1						
(単位:千円) "	- A A	(参考値)	(参考值	直)	国・県支出金	Ė	也方債	その他特	持定財源	一般則	才源	294	F度人員	配置(人)
	27決算		2,613			933	0		0		0		5,933				
	28当初予算		5,336	,		866	714		0		0			正規	1.70	孙仆	0.00
	28決算 29当初予算		3,347 5,166	,		877 036	10,914		0		0			再任用 任期付	0.00	その他合計	0.20 2.10
	区分(節)	١	5,166	<u>内容</u>	20,	030	金額		区分	(館)		•		容	0.20		· Z.10 注額
			也交渉旅							(M)	用地	交渉的				31	
2	旅費						260	2 9	旅費		-			-			499
8	需用費	消耗	毛品費、信	修繕費等			107	_	需用費		消耗	品費、	修繕	費等			310
年	111713.52	7.1	1. 女似白	工米小小			107	度	111771352		て形	, 立邻己	三工 米	h Ma			
年度決	役務費	小里	协産鑑定	一致科			950	当初	役務費		一个到	産鑑定	一一发	X T1			2,400
次算事	未到地		也買収管	理システム保	守委託		1047	予	まさい			買収管	理シ	ノステムの	R守委 訊	;	1.014
事	委託料	等					1,847	算	委託料		等						1,610
業費明	負担金補助	及 研修	多出席負	担金等			183	争業	使用料	及び賃	コピ	一使用	料				118
明	び交付金							費	借料 負担金	浦田邛	研修	出席負	担全	· 等			
細								明細	び交付		פו ועי	· ш/т У	الا تــــر بـ	- प			229
			合計				3,347	ηЩ				수計					5,166
			HHI	U,UT/			合計						5,166				

整理番号 0157201000-002 事務事業名 用地対策事業

	七冊夕	考》	え方・定義	養・式	27左由	20年年	20年年月177
	指標名	目標年次	単位	目標値	27年度	28年度	29年度見込み
	契約件数	契約を締結した作	牛数		11	15	15
事業		平成29年度	件	15			
業の							
成果							
未							
				指標で表せない	N成果		

			街	点 (満たしていれ	ない観点に「×」)		
		不可欠性	市が実施する 必要性	有効性	金額の 妥当性	公平性	優先性 • 緊急性	
事業								
の					後の事業展開方銀			
評価・今後の方向性	公	:共事業を推進してい	〈上で用地買収は、事	業の基礎となるもの。	であり、現行のまま継	続する。		

			一个人们	<u> </u>							
		旧土地開発公社保有土地管理事業	新規/継続	継続事業	整理	番号(01572	0100	0 –	003	
事	務事業名		分割/統合								
			事業の分割/								
関	会計	一般会計	統合の内容								
連	款	土木費	事業所管課	都市局道路安全室道路総務課							
予算	項	土木管理費	連絡先	(078)918-5	032						
科	目	土木総務費	自治/法定	自治事	務	開始	年度	平成	26	年度	
目	事業	用地対策事業	根拠法令	明石市財産	全条例						
	施策分野	6 行政経営分野	●要綱等	明石市公有							
•	心块刀封	6-5 健全財政の推進	実施方法	直営	0	補助・原	助成		そのf	也	
•	個別計画		天心刀冮	委託		指定管	理			·	
	日的 (雑名	ちょ何を どういう壮能にしたいのか)			· ·		·	· ·	·	·	

| 目的(誰を・何を、どういう状態にしたいのか) | 明石市土地開発公社から代物弁済として譲り受けた土地を適正に管理し、可能な土地から処分等を進める。 事 業 の **成果指標**

的	指標名	考え方・定義・式	目標年次	単位	目標値
目標	土地売却	土地の売却件数	平成29年度	件	1
17F					

〇処分状況

平成27年度 平成28年度 107,202千円 0円 平成29年度(見込み) 900千円

事業内容

	事業のコスト	Alle	人件費	総事業	書				財源	内訳						
	(単位:千円)	事業費	(参考値)	(参考信		国・県支出会	ž	地	方債	その他特定	官財源	一般財源	29年	度人員	配置()	()
	27決算	2,803	13,320	16,	,123		0		0		0	16,123				
	28当初予算	9,985	13,530	23,	,515		0		0		3	23,512	正規	0.85	孙仆	0.00
	28決算	3,318	13,530	16,	,848		0		0		0	16,848	再任用	0.00	その他	0.00
	29当初予算	6,985	7,425	14,	,410		0		0		3	14,407	任期付	0.20	合計	1.05
	区分(節)		内容			金額			区分	(節)		内	容		金	額
2	需用費	修繕料、光熱	热水費			20		- 1	需用費		修絲	善料、光熱水	費			760
8 年	役務費	不動産鑑定 金振替手数	手数料、月極 料等	駐車料		17	8 年	∓	役務費			协産鑑定手数 長替手数料等		駐車料		1,225
度決	委託料	用地測量委	託費			2,93	2 名	当 辺	委託料		用均	也測量委託費	Ì			4,000
算事							う	予 .	工事請負	負費	フェ	ンス等撤去』	及び新設	費		1,000
業費明								手業出								
細							日月糸	月								
		合計				3,31		_				合計				6,985

整理番号 0157201000-003 事務事業名 旧土地開発公社保有土地管理事業

	指標名	考》	え方・定	養・ 式	27年度	28年度	29年度見込み
	担保石	目標年次	単位	目標値	27十段	20十尺	23十段兄込の
	土地売却	土地の売却件数			6件	O件	1件
事		平成29年度	件	1			
事業の							
成果							
果							
				指標で表せない	 		

			見点 (満たしてい)		
	不可欠性	市が実施する 必要性	有効性	金額の 妥当性	公平性	優先性 • 緊急性	
事業							
の			現状の課題・今待	後の事業展開方釒	计等		
評価・		ナた土地については、 に管理を行いながら遊		は売却等の処分をして にく。	できたため、現在は処	分困難な土地が残っ	ている
今後の							
の方向は							
性							

			平成29年度 事務	<u> 事業点検</u>	<u>シ-</u>	<u>- ト </u>						
		道路台帳	救 備事業	新規/継続	継続	続事業	整理	番号	01572	01000	- 004	
릑	務事業名	는데 다 'K	正備爭未	分割/統合								
				事業の分割/								
関	会計	一般会計		統合の内容								
連予	款	土木費		事業所管課		都市局道路安全室道路総務課						
算		道路橋りょう		連絡先	(078	3)918-5						
科	目	道路橋りょう	総務費	自治/法定		自治事	務	開如	台年度	不明		
目	事業	道路台帳整	備事業	根拠法令	道路	久注						
		5 都市基盤	醫整備分野	・要綱等	坦坦	ГД						
	施策分野	5-2 交通体	本系の構築		ī	直営	0	補助・	助成	そ(の他	
	個別計画			実施方法	4	委託	0	指定	管理			
	目的(誰を	・何を、	どういう状態にしたいのか)		-							
事業	道路台帳を	整備し、道	路管理の基礎資料とする。									
の	成果指標											
目的	及未担保 指標	 票名	考え方・定義・式			目標	年次	Ĕ	単位	目	票値	
目		8線数	新規認定した道路等について、道路台		_	平成2			各線		10	
標	ноже	L 11/1/200	19179611072 072221 131-0 0 0 2221	TREE IM / U	•	1 /2/2			H 437			
	〇認定市道 平成24年		3, 791m			定市道 <i>0</i> 824年度		数 44B	各線			
	平成25年		2, 492m			戈25年 月		24昆	各線			
	平成26年 平成27年		4, 513m 5, 472m			t26年度 t27年度		35屆 56屆				
	平成27年		2, 661m			\$28年度	_	35距				
			4, 000m			戊29年						
	〇市道の総				〇市:	道の路線	泉総数					
事業	平成29年	4月1日現在	£ 628, 995m		平	成29年	4月1日	∃現在	3,	020路線	R	
木内												
容												

	事業のコスト				費				財源	内訳						
	(単位:千円)	事業費	(参考値)	(参考信		国・県支出会	金	地	方債	その他特定	2財源	一般財源	29年	度人員	配置(人	()
	27決算	8,424	16,840	25,	264		0		0		0	25,264				
	28当初予算	13,800	14,865	28,	665		0		0		0	28,665		0.80	アルバイト	0.00
	28決算	10,349	14,865	25,	214		0		0		0		再任用	0.00	その他	0.00
	29当初予算	12,954	7,020	19,	974		0		0		0	19,974	任期付	0.20	合計	1.00
	区分(節)		内容			金額			区分	(節)			容		金	額
2	需用費	消耗品費等				1		2	委託料			A台帳整備				12,910
8 年	委託料	道路台帳整	備委託			10,19	5 4		その他		旅費	等				44
·度決算	借具購入费	システム用ノ	パソコン			14	.4 à	当り								
算事							1	予算								
事業費明							바. 취기	事業費								
細細							B	明細								
		合計				10,34		144				合計				12,954

整理番号 0157201000-004 事務事業名 道路台帳整備事業

	指標名	考. 目標年次	え方・定 単位	らます。 目標値	27年度	28年度	29年度見込み
	認定路線数			こ、道路台帳を整備 ・	56	35	40
事業		平成29年度	路線	40			
業の成果							
				化博えませか!	\ _ \' =		

指標で表せない成果 毎年、新規に認定された市道等を追加して最新の台帳を作成している。

			額	点 (満たしていた	ない観点に「×ı)		
		不可欠性	市が実施する 必要性	有効性	金額の 妥当性	公平性	優先性 · 緊急性	
事業								
の				見状の課題・今後	後の事業展開方 鏡	計等		
評	道	[路法に規定された事	務等であり現行のまる	ド継続する。				
価								
今後								
後								
စ								
万								
方向性								
狂								

			3 3- >IC/III/ ISC	<u> </u>							
		道路管理(一般)事務事業	新規/継続	継続事業	整理	里番号	01572	2010	000	- 005	5
4	事務事業名	但时日华()	分割/統合								
			事業の分割/								
関	会計	一般会計	統合の内容								
連	款	土木費	事業所管課 都市局道路安全室道路総						孫課 二二二二二二二二二二二二二二二二二二二二二二二二二二二二二二二二二二二二		
予算	項	道路橋りょう費	連絡先	(078)918-5	031						
科	. 🛮	道路橋りょう総務費	自治/法定	自治事	務	開	始年度	不	明		
目	事業	道路管理事務事業	根拠法令	道路法、国	家照	谱法等	等、国有	財産	特別	措置活	去
	施策分野	5 都市基盤整備分野	●要綱等	等							
	心来力却	5-2 交通体系の構築	実施方法	直営	0	補助	・助成		そ	の他	
	個別計画		大心力丛	委託	0	指定	管理				
	- 11 /-11										

|目的(誰を・何を、どういう状態にしたいのか)

事 道路、道路用地、里道、街区基準点、土地(民有地及び市道路用地)の境界を明確にするほか、国から必要な里道の譲与を サ 受ける。また、街区基準点の管理を行う。 道路管理に万全を期すとともに、市道上での万一の事故に備える。

目 成果指標

的	指標名	考え方・定義・式	目標年次	単位	目標値
目標	*-	適正な道路管理を行うことにより、支払件数の減少を図る。	平成29年度	件	0
175					

〇道路境界明示

平成24年度 245件

平成25年度 281件 平成26年度 243件

平成27年度 274件

平成28年度 223件 平成29年度(見込み) 300件

○測量等により道路用地を確定させる。

〇法定外公共物図書の修正を行う。

八内容

〇道路保険加入

○道路上の事故に対する損害賠償金の支払い

平成24年度 0件 平成25年度 3件

平成26年度 1件 平成27年度 2件 平成28年度 1件 平成29年度(見込み) 0件

7	事業のコスト	alle alle	人件費	総事業	書				財源	内訳						
	(単位:千円)	事業費	(参考値)	(参考信		国・県支	出金	Ė	也方債	その他特定	官財源	一般財源	294	F度人員	配置(人	()
	27決算	2,384	12,740	15,	,124		0		0		0	15,124				
	28当初予算			17,	,917		0		0	1	,873,	16,044	正規	0.80	がかれ	0.00
	28決算	1,800	14,865	16,	,665		0		0		0	16,665	再任用	0.50	その他	0.00
	29当初予算 3,481 8,720		12,	,201		0		0	0 1,880 10,32			任期付	0.20	合計	1.50	
	区分(節) 内容				金額			区分	(節)		内容			金	額	
,	需用費 消耗品費等(明示版、事務用 等)		務用品		339			需用費		消耗品費等(即 等)]示版、事務用品			750	
2 8 年	役務費	道路保険					946	年度	役務費		道路	各保険				957
度決	委託料	図書修正業	務			109		当初	委託料		図書	i 修正業務				500
算事	補償補填及び 賠償金	損害賠償金					406	予算	負担金 び交付:	補助及 金	研修	多参加費				120
業費明							事業費	補償補 賠償金	填及び	損害	語償金				1,000	
細細								買明細	その他		関係	係機関等出張	旅費等			154
		合計				1,	,800	ηщ				合計				3,481

整理番号

0157201000-005 事務事業名 道路管理(一般)事務事業

	指標名	考. 目標年次	え方・定 章 単位	集・式 目標値	27年度	28年度	29年度見込み
		適正な道路管理 少を図る。	を行うことに	より、支払件数の減	2	1	0
事業		平成29年度	件	0			
業の							
の成果							
				指標で表せない	\成果		

土地所有者からの申請により、効率的に道路境界明示を行っている。

			点 (満たしていな)	
	不可欠性	市が実施する 必要性	有効性	金額の 妥当性	公平性	優先性 • 緊急性
事 性						
סוכ		Į	見状の課題・今後	後の事業展開方針 かんりょう かんしん かんしん かんしん かんしん かんしん かんしん かんしん かんし	†等	
平 現	見在、効率的に事務を	行っており、現行のま	ま継続する。			
产金						
5						
対象						

		17000 770	1 T ///// //							
		未登記道路整理事業	新規/継続	継続事業	整理	里番号	01572	01000	- (006
	事務事業名	个豆 品但时至任事未	分割/統合							
			事業の分割/							
関	会計	一般会計	統合の内容							
連		土木費	事業所管課	都市局道路	各安全	直室至	路総務認	₹		
予第	項	道路橋りょう費	連絡先	(078)918-5	5031					
和	. 🛮	道路橋りょう総務費	自治/法定	自治事	務	開	始年度	平成	25	年度
E	事業	未登記道路整理事業	根拠法令							
	施策分野	5 都市基盤整備分野	・要綱等							
	ル米/J ±ľ	5-2 交通体系の構築	実施方法	直営	0	補助	・助成		その他	<u>b</u>
	個別計画		大 爬刀丛	委託	0	指定	管理			

目的(誰を・何を、どういう状態にしたいのか)

道路境界明示申請等で道路内に民有地が存在することが判明したときに、それらの土地を測量・分筆等するとともに、寄附 や買収により権原を取得し、未登記道路の解消を図る。

1 成果指標

業の

_					
的	指標名	考え方・定義・式	目標年次	単位	目標値
目標	所有権移転登記	未登記道路の権原を取得することにより、市道を適正に 管理する。	平成29年度	件	5
不					

- 1 次の①~③の場合は寄附、それ以外の場合は買収により解決を図る。
- ①寄附を希望される場合
- ②過去に市が買収・寄附等により権原を取得している場合
- ③土地が非課税の場合
- 2 買収の場合は、基本宅地価格の10%で算定する。
- 3 未登記道路を含む民有地の確定測量費用は、所有者が負担。 地積更正・分筆、所有権移転費用は市負担とする。

業 〇実績 **内** 平成 容 平成

平成25年度 寄附 4件 (154.85㎡) 買収1件 (11.71㎡) 平成26年度 寄附 2件 (317.00㎡) 買収2件 (20.96㎡) 平成27年度 寄附 3件 (163.08㎡) 買収0件 (0.00㎡) 買収3件 (43.01㎡) 電灯0件 (1.71㎡) 電灯0件 (1.71㎡)

平成29年度(見込み) 寄付 3件 買収2件

	事業のコスト	事業のコスト 事業費 人件費 (参考値)		総事業	書			財源	内訳						
	(単位:千円)	争苿費	(参考値)	(参考值		国・県支出金	i	也方債	その他特定	官財源	一般財源	29年	F度人員	配置(人	、)
	27決算	347	9,400	9,	747	0		0		0	9,747				
	28当初予算	2,116	12,840	14,	956	0		0		0	14,956	正規	0.80	アルバイト	0.00
	28決算 625 12,840		13,	465			0		0	13,465	再任用	0.00	その他	0.20	
	29当初予算 2,116 7,040		9,	156	0		0		0	9,156	任期付	0.00	合計	1.00	
	区分(節)		内容			金額		区分	(節)		内	容		金	額
2	報償費 立会等協力者への謝礼				5		報償費		立会等協力者へ 		の謝礼				
8 年	委託料	測量•分筆委	託			326	年度	旅費		用地	也交渉等旅費	Ì			66
度決	₹ 公有財産購入 ₹ 費	用地購入費	用			294	714	委託料		測量	₫∙分筆委託				1,500
算事	Į.						予算事	公有財産	産購入	用地	也買収費用				500
業費明	7						事業費								
斜						賀明細									
	合計				625	-				合計				2,116	

整理番号 0157201000-006 事務事業名 未登記道路整理事業

	指標名	考	え方・定義	養・式	27年度	28年度	29年度見込み
	111年12	目標年次	単位	目標値	27十段	20十段	13十段兄込の
	所有権移転登記	未登記道路の権適正に管理する。		ることにより、市道を	3	6	5
事業		平成29年度	件	5			
業の成果							
果				指標で表せない	\成果		

			観	点 (満たしていれ	ない観点に「×」))		
		不可欠性	市が実施する 必要性	有効性	金額の 妥当性	公平性	優先性 • 緊急性	
事業								
の					後の事業展開方針	计等		
評	市	i道の適正な管理のた	め、権原の取得は必	要・不可欠なため、現	2行のまま継続する。			
価								
•								
今後								
後								
の								
万								
方向性								
뙨								

			<u> </u>	成29年度 事務	多事業点検	<u>シート</u>					
		国道2号約	泉改良事業用地	先行取得事業	新規/継続	継続事業	整理	里番号 0)1572	01000 - 00	07
事	務事業名		小以及手术门心	九门太门于木	分割/統合						
	∆ =1	八十四山市	组 市 世		事業の分割/ 統合の内容						
関連	会計	公共用地取公債費	侍争耒		事業所管課	初士已送	タウン	\	いい 3女 音田	3	
予		公債費			連絡先	都市局道路		E至坦始和	陀伤时	<u> </u>	
算	目	元金			理船元 自治/法定	(078)918-5 法定受訊		開始:	年度	平成 25 年	∓度
科目		長期債元金	偿			本足文 前	一十分	所知	十戊	十八 23 1	十戊
		5 都市基盤			根拠法令 ・要綱等	地方自治法	去•地	方財政法	=		
挤	施策分野				×447 47			1451 5	I _b	N	
		5-2 交通体	糸の構築		実施方法	直営	0	補助・助	力 成	その他	
	固別計画					委託		指定管	理		
			どういう状態に								
事	一般国道2	号明石駅前	「交差点改良事業	にかかる公共用地会	先行取得債 先行	τ取得債(π	金)	を償還する	ること。		
業											
の目	成果指標										
的	指標	票名		考え方・定義・式	t	目標	年次	: 単作	位	目標値	
目標											
	平成27年度										
	〇償還金 🦻	亡金	324,786千円								
	〇償還金 和	训子	1,276千円								
			,								
	平成28年度 〇償還金 5		254,702千円								
			,								
事	〇償還金 和	刊子	829千円								
-	平成29年度	Ē									
内	〇償還金	元金(見込み)	144,000千円								
容	○僧還金 和	利子(見込み)) 1,000千円								
		11 ()62:07	1,000 []								

	事業のコスト	+ 414 ±	人件費	総事業	書	財源内訳									
	(単位:千円)	事業費	(参考値)	(参考信		国・県支出金	i	也方債	その他特定	官財源	一般財源	29年	度人員	配置(人	()
	27決算	324,786	10,380	335,	,166	324,786		0		0	10,380				
	28当初予算	288,400	9,590	297,	,990	288,400		0		0	9,590	.,,	0.80	アルバイト	0.00
	28決算	254,702	9,590	264,	,292	254,702		0		0		再任用	0.00	その他	0.20
	29当初予算	144,000	7,040	151,	,040	144,000		0		0	7,040	任期付	0.00	合計	1.00
	区分(節)		内容			金額			(節)			容		金	額
2	償還金利子及 び割引料	償還金(元金	2)			254,702	2	償還金 び割引		償還	金(元金)				144,000
8 年							年度								
∄搜							当初								
度決算事業費明							予算事								
業費							事業費								
明細							明								
		合計				254,702	細				合計				144,000

整理番号 0157201000-007 事務事業名 国道2号線改良事業用地先行取得事業

	指標名	考	え方・定義	養・式	27年度	28年度	29年度見込み
	担保力	目標年次	単位	目標値	27十段	20十段	23十及兄込の
事							
事業の成果							
品の							
果				T			
711							
				指標で表せない			

		街	見点 (満たしている	ない観点に「×」)		
	不可欠性	市が実施する 必要性	有効性	金額の 妥当性	公平性	優先性 • 緊急性	
事業							
の			現状の課題・今後	後の事業展開方録	計等		
評価・					終了している。平成28 る。なお当該償還事務		
今後の							
方向性							

			<u> </u>	成29年度 事務	<u> </u>	<u>シート</u>				
		国道2号3	女良事業用地先	——————— 行取得 事 業	新規/継続	継続事業	整理	番号 01572	201000 -	- 008
Ę	務事業名		人区于不用心儿	112017	分割/統合					
L	A =1	A # 17 11 15 15	/a 士·坐		事業の分割/					
関連	会計	公共用地取	侍 事 業		統合の内容	和十日洋山	加力人	白泽吸纵攻	m ·	
予	款	公債費			事業所管課			室道路総務	米	
算	項	公債費			連絡先	(078)918-5		開始年度	ᅲ	- 左连
科目		利子			自治/法定	法正安計	法定受託事務 開		平成 2	5 年度
	事業	長期債利子	a = 6 / H / 1 mz		根拠法令 ・要綱等	地方自治法	ま・地ブ	5財政法		
	施策分野	5 都市基盤			- 安柳守					
		5-2 交通体	系の構築		実施方法	直営	0	補助・助成	その	D他
	個別計画				关心力法	委託		指定管理		·
	目的(誰を	・何を、	どういう状態に	したいのか)						
事	一般国道2	2号明石駅前	Ī交差点改良事業	にかかる公共用地	先行取得債 先行	丁取得債(利	息)を	償還すること	0	
業										
စ	出田北海									
目的	成果指標 指標	三 夕		考え方・定義・コ	t	日煙	年次	単位	目標	画値
	1817	ポ ロ		カルカ 足裁 ユ	-0	口 1水	十八	- 平位	D 17	
目標										
徐										
	亚代07年度	<u> </u>								
	平成27年度 〇償還金		324,786千円							
			, , , , , ,							
	〇償還金 和	利子	1,276千円							
	平成28年度		254,702千円							
事	〇償還金 和	利子	829千円							
業内	平成29年度	₹ 元金(見込み)	144,000千円							
容	〇償還金 和	利子(見込み)	1,000千円							

	耳	事業のコスト	Alle ===	人件費	総事業	書			財源	内訳						
		単位:千円)	事業費	(参考値)	(参考信		国・県支出金	Ė	也方債	その他特定	官財源	一般財源	29年	F度人員	配置()	()
		27決算	1,276	10,380	11,	,656	1,276		0		0	10,380				
		28当初予算	5,000	9,930	14,	,930	5,000		0		0	9,930		0.80	アルバ 仆	0.00
		28決算	829	9,930	10,	,759	829		0		0		再任用	0.00	その他	0.20
		29当初予算	1,000	7,040	8,	,040	1,000		0		0	7,040	任期付	0.00	合計	1.00
		区分(節)		内容			金額			(節)			容		金	額
		償還金利子及 び割引料	償還金(利子	')			829	2	償還金 ^元 び割引		償還	量金(利子)				1,000
	· 8 年							年度								
]	度 决							当初								
1	算事							予算事								
1	業費明							事業費								
	細							賀明細								
			合計				829					合計				1,000

整理番号 0157201000-008 事務事業名 国道2号改良事業用地先行取得事業

	指標名		え方・定義		27年度	28年度	29年度見込み
	1日1水1口	目標年次	単位	目標値	27千皮	20千皮	23千及无处》
			T	I			
車							
事業の成果							
の							
成							
果							
				指標で表せない	`成果		

		街	見点 (満たしている	ない観点に「×」)		
	不可欠性	市が実施する 必要性	有効性	金額の 妥当性	公平性	優先性 • 緊急性	
事業							
の			現状の課題・今後	後の事業展開方録	計等		
評価・					終了している。平成28 る。なお当該償還事務		
今後の							
方向性							

		1 782-0 1 72 3-47	2 2- 514 VIIV 154							
		地籍調査事務事業	新規/継続	H28休廃止	整理	理番号	01572	0100	0 –	009
事	務事業名		分割/統合							
			事業の分割/							
関	会計	一般会計	統合の内容							
関連予	款	土木費	事業所管課	都市局道路						
护	項	道路橋りょう費	連絡先	(078)918-5031						
科	目	道路橋りょう総務費	自治/法定 自治事務 開始年度 平					平成	21	年度
目	事業	地籍調査事務事業	根拠法令	园上园本 》	+ 4/5					
	施策分野	5 都市基盤整備分野	・要綱等	国土調査法等						
Į.	心灰刀封	5-2 交通体系の構築	実施方法	直営	0	補助・	助成		そのfl	<u>t</u>
1	個別計画		天心力法	委託	0	指定管	管理			·
	目的(誰る	・何を、どういう状態にしたいのか)								
事	土地 道路	・水路等の公共用地と民地との境界を明確にする	0							
7	I									

学業の					
目	成果指標				
的	指標名	考え方・定義・式	目標年次	単位	目標値
目標	調査面積	未調査区域について計画的に調査を行う。	平成31年度	km [*]	0.17
ीजर					

〇地籍調査【官民境界等先行調査】

・官民及び官官境界筆界点の調査及び測量を実施し、街区調査図を作成する。

実施箇所

平成24年度 西明石北町3丁目 0.06km の 0.06 平成25年度 藤が丘1丁目 0.07km のでである。 0.07km である 0.0

平成26年度 藤が丘2丁目 0.07km²

平成27年度 西明石町5丁目 0.05km 平成28年度 西明石町4丁目 0.04km

事業内容

1	事業のコスト	Alle -++	人件費	総事業費	事			財源	内訳						
	単位:千円)	事業費	(参考値)	(参考値)		県支出金	坩	也方債	その他特定財	源 —	般財源	294	丰度人員	配置()	L)
	27決算	3,530	10,220	13,7	50	2,588		0		0	11,162				
	28当初予算	3,834	13,245	17,0	79	2,800		0		0	14,279	正規		別が化	
	28決算	3,300	13,245	16,5	45	0		0		0	16,545	再任用		その他	
	29当初予算				/						/	任期付		合計	
	区分(節)		内容		金	額		区分	(節)		内	容		金	額
	旅費	関係機関出	張旅費			7	2								
2 8 年	需用費	消耗品費等				5	9年度					_			
度決	委託料	地籍調査業	務委託			3,218	317					_			
算事	負担金補助及 び交付金	国土調査推	進協議会年金	会費		70	予算					_			
業費明							争業典					_			
細細					•	_	算事業費明細								/
		合計				3,300	-			合	計				

 整理番号
 0157201000-009
 事務事業名
 地籍調査事務事業

	指標名	考	え方・定義		27年度	28年度	29年度見込み
	担保石	目標年次	単位	目標値	27十段	20十段	13十段元込の
	調査面積	未調査区域につ	いて計画的に	こ調査を行う。	0.05	0.04	
事業		平成31年度	km [†]	0			
業の成果							
				指標で表せない	、成果		

					点 (満たしてい	ない観点に「×」					
			不可欠性	市が実施する 必要性	有効性	金額の 妥当性	公平性	優先性 • 緊急性			
11.41	事 				平成28年度	限りで休廃止					
0	刀│ 現状の課題・今後の事業展開方針等										
言作・名名のファヤ	西・今後の方句				平成28年度	₹限りで休廃止					

- 44 -- 14 >

				<u> </u>	人 手校	争業点模	<u>ソート</u>					
		国道2号3	 	先行 取得事	巨業	新規/継続	H28休廃止	整	理番号(15720	01000 -	010
事	務事業名		(及手术/1)地	76 1 4X 17 7		分割/統合						
	4 - 1		(D			事業の分割/						
関	会計	公共用地取				統合の内容	1-1-1		A -L.W-E		-	
連予	款	公共用地取				事業所管課	都市局道			総務課	1	
予算	項	行政財産取				連絡先	(078)918-					
科	目	公共用地先				自治/法定	法定受討	毛事	务 開始	年度	平成 24	年度
目	事業	国道2号改图	良事業用地先行	取得事業		根拠法令						
١,						• 要綱等						
,	施策分野						直営	0	補助・月	加成	その他	<u>ե</u>
	固別計画					実施方法	委託	0	指定管	珊		
		5 - 何太	どういう状態	1-1 t-1\0:	<i>4</i> ,)		女巾	U	加化目	'		
						性的な交通渋滞が多	≱生するととキ。	1.	通事故が多	数登生	している 変形	·
事	を解消するた	めに、東側車約	まを4車線に拡幅す	トるための事業	用地を取得す	る。						
果の	なお、本事業	は、国の直轄哥 戻しを行うもの	事業であり、国との である	契約に基づき、	市が事業用地	の先行取得及び物	勿件移転補償	を行い	ヽ、後年度、国	ੋが取得	骨骨用に利息・	事務費
目	成果指標											
的	指標	票名		考え方	・定義・式		目標	に手	単	位	目標値	直
目		_										
標										\rightarrow		
								\	. `			_
	〇事業用地	の先行取得な	及び物件移転補	償を行う。								
	T + 0 = 5 = 5		m									
	平成27年度 平成28年度											
	1 19,20 7 13	11,000	113									
事												
業内												
容												
_												
						財源内訓	-					

	耳	事業のコスト	Alle 	人件費	総事業費			財源	内訳				
		単位:千円)	事業費	(参考値)	(参考値)		: :	地方債	その他特定財源	一般財源	29年	F度人員	配置(人)
		27決算	0	0		0 ()	0	0	0			
		28当初予算	0	0		0 ()	0	0	J	—;;		71/1/1
		28決算	77,989	0	77,98	15,596	6	59,500	2,893	0	再任用		その他
		29当初予算			<u> </u>						任期付		合計
		区分(節)		内容		金額		区分	(節)	内	容		金額
		公有財産購入 費	用地購入費			23,642	2 2 9						
	Q	補償補填及び 賠償金	物件移転補金	賞費		54,347							
) ;	度決						当初						
1	度決算事業費明						予算				_		
	表費服						算事業費						
	細						明細						
			合計			77,989				合計			

 整理番号
 0157201000-010
 事務事業名
 国道2号改良事業用地先行取得事業

	指標名	考	え方・定		27年度	28年度	29年度見込み
	1日1水1口	目標年次	単位	目標値	27千皮	20千皮	23千及无处(7
	契約件数	契約を締結した(牛数		7		
事業			件				
業の成果							
				指標で表せない	 \成果		

	組占 (
	観点 (満たしていない観点に「×」)														
		不可欠性	市が実施する 必要性	有効性	金額の 妥当性	公平性	優先性 · 緊急性								
事業の評価				平成28年度	限りで休廃止										
の	来 の の 現状の課題・今後の事業展開方針等														
評価・今後の方向性				平成28年度	を限りで休廃止										

#00年度 東黎東米上**炒**2。 1。

			<u> </u>	9年度 爭移	多爭業点梗	<u>シート</u>					
		+ 太総務:	一般事務事業		新規/継続	新規事業	整理	理番号	01572	02000 -	001
事	務事業名	エイトルじりの	以子切于木		分割/統合						
_	∧ =I	6n. ∧ = I			事業の分割/ 統合の内容						
関連	会計款	一般会計 土木費				和士巴诺克	タウィ	公安	2年111日	B	
連予算	項	土木管理費			事業所管課 連絡先	都市局道路			官理部	Ĕ .	
算	目	土木総務費			理船元 自治/法定	(078)918-5			台年度	不明	
科目	事業	土木総務一	如 車			日/口手	+ 作力	 	口十戊	ገነ ሀ ታ	
-	尹木	5 都市基盤			根拠法令 • 要綱等	道路法等					
į	施策分 野				文明写						
		5-2 交通体	系の構築		実施方法	直営	0	補助・	助成	その	他
1	固別計画					委託		指定領	管理		
			どういう状態にした	いのか)							
事	樋門の維持	寺管理等を通	箇正に実施する。								
業											
の目	成果指標										
的	指標	票名		え方・定義・式	• •	目標	年次	7	单位	目標	値
Ŀ											
目標							_				
							\		\		_
	•樋門点検										_
	·兵庫県治力		手会費(見込み)	50,000円							
	•播磨高潮菜	対策事業促進	期成同盟会年会費(見)	込み) 50,280円							
事業											
業内容											
容											

	事	薬業のコスト		人件費	総事業	書			財源	内訳						
	(.	単位:千円)	事業費	(参考値)	(参考值		・県支出金	ż	也方債	その他特定	財源	一般財源	29年	度人員	配置(ノ	()
		27決算	0	0		0	0		0		0	0				
		28当初予算	0	0		0	0		0		0	0	į	0.16	깨作	0.00
		28決算	0	0		0	0		0		0		再任用	0.15	その他	0.00
		29当初予算	103	1,806	1,9	909	0		0		0	1,909	任期付	0.00	合計	0.31
		区分(節)		内容		:	金額		区分	(節)			容		金	額
	2					<u> </u>		2	需用費		食糧					2
	8 年	//				<u></u>	/	年度	負担金 び交付3		兵庫	≣県治水•防	災協会年	会費等		101
J	度	//				<u></u>	/	当初								
1	算事	//				\	/	予算								
1	·業費明	//				<u></u>	/	算事業費明								
	細							買明細								
			合計				0	-1744			<u> </u>	合計				103

 整理番号
 0157202000-001
 事務事業名
 土木総務一般事務事業

 事業の成果

1 指標で表せない成果

1 指標で表せない成果

	組占 (港たしていたい組占に「メ」)														
	観点 (満たしていない観点に「×」)														
		不可欠性	市が実施する 必要性	有効性	金額の 妥当性	公平性	優先性 • 緊急性								
事業															
の			3	現状の課題・今 復	後の事業展開方銀	计等									
評	平 道路法に規定された事務等であり現行のまま継続する。														
価	T 旦町広にがたC1いですがすらのが近1つのよる形がする。 西														
•															
今															
後															
の															
方															
今後の方向性															
性	性														

			3-21-7111117	<u> </u>						
		街路灯新設•維持管理事業	新規/継続	継続事業	整理	里番号	01572	020	00 – 0	002
3	事務事業名	1967列取·惟符自 经事 未	分割/統合							
			事業の分割/							
関	会計	一般会計	統合の内容							
連	款	土木費	事業所管課	都市局道路安全室道路管理課						
予算	項	土木管理費	連絡先	(078)918-5	033					
科	目	街路灯費	自治/法定	自治事	務	開始	年度	不	明	
目	事業	街路灯新設·維持管理事業	根拠法令	关吹汁						
	施策分野	5 都市基盤整備分野		道路法						
	5-2 交通体系の構築		実施方法	直営	0	補助・□	助成		その他	ļ
	個別計画		天心刀丛	委託	0	指定管	理			

目的(誰を・何を、どういう状態にしたいのか)

市管理の街路灯を適正に設置および維持管理することにより、夜間における市民の通行の安全確保を図る。

	₹					
ı		成果指標				
ı	的	指標名	考え方・定義・式	目標年次	単位	目標値
	目標	自治会からの街路灯新設 要望に対する対応状況	自治会からの街路灯新設要望に対する対応状況を指標とする。 (新設件数/各自治会からの要望件数)	平成29年度	%	80
	175		市民等からのランプ切れ通報に対する対応状況を指標とする。 (ランプ取替え件数/通報の件数)	平成29年度	%	100

- ・街路灯は、道路利用者の夜間安全確保のため必要であり、平成29年4月1日現在で、市内約19,729灯を管理している。
- ・事業としては、毎年約110灯の新設、既設街路灯の球換え、器具の改修、電気料金の支払いを行っている。
- ・街路灯の設置については、地元自治会からの要望に基づき、必要性や設置の可否を判断し対応している。 ・定期的に夜間パトロールを実施して球切れや器具の破損具合を調査するとともに、市民からの球切れの通報に速やかに対応している。 ・既設街路灯のLED化を進める街路灯整備事業3ヶ年計画の1年目として、道路照明灯及び防犯灯のLED灯への取替えを4,240灯実施し

事業内容

- 1	事業のコスト		人件費	総事業	書			財源	内訳						
	(単位:千円)	事業費	(参考値)	(参考信		国・県支出金	ż	也方債	その他特定	≧財源	一般財源	29年	度人員	配置(ノ	()
	27決算	172,050	4,204	176,	254	0		0		0	176,254				
	28当初予算	290,826	5,550	296,	376	0		137,000		0	159,376	正規	0.40	アルバイト	0.00
	28決算	216,938	5,550	222,	488	0		90,500		0	131,988	再任用	0.00	その他	0.00
	29当初予算	267,626	5,130	272,	756	0		144,000		0	128,756	任期付	0.70	合計	1.10
	区分(節)		内容			金額		区分	(節)		内	容		金	額
2	旅費	近接地内旅	費			5	2	旅費		近接	段地内旅費				10
8 年	需用費	消耗品費、F ル)、修繕料		シー		90,839	年度	需用費			E品費、印刷 、修繕料、光		シー		89,616
度決	工事請負費	街路灯新設	•取替工事			99,497	当初	工事請負	負費	街路	好新設•取	替工事			126,000
算事	備品購入費	LED灯購入	費			26,597	予算	原材料	費	LE	O灯購入費				52,000
業費明							事業費								
細							明細								
		合計				216,938	-				合計				267,626

整理番号

0157202000-002 事務事業名 街路灯新設・維持管理事業

	指標名	考	え方・定義	轰・式	27年度	28年度	29年度見込み
	担保口	目標年次	単位	目標値	27千段	20十段	23十及兄处の
	設要望に対する対応状	を指標とする。		望に対する対応状況 (新設件数/	90	90	80
事	況	平成29年度	%	80			
業の成果		を指標とする。		に対する対応状況 (ランプ取	100	100	100
*	λί	平成29年度	%	100			

指標で表せない成果

街路灯を維持管理することにより、夜間における道路通行の安全と犯罪の防止に繋がり、道路本体の維持補修に次いで、安全・安心への 貢献度は高い。

		点 (満たしていた				
不可欠性	市が実施する 必要性	有効性	金額の 妥当性	公平性	優先性· 緊急性	

現状の課題・今後の事業展開方針等

・課題としては、街路灯維持管理のさらなる効率化を行い、電気料金の値上げを吸収することがあげられる。

・今後の事業展開方針等としては、これまでは街路灯(道路照明灯・防犯灯)を新設する場合にLED灯を設置してきましたが、昨年度より市 内市道部にある既設街路灯につきましても、街路灯整備事業3ヶ年計画を進め、順次LED灯に更新していきます。

平成30年度末までに、LED化率について平成29年4月1日現在の40%から100%をめざし、通行の安全性を安定的に維持するとともに、 長寿命化・省エネ化による環境負荷の低減と、維持管理コストの削減を図ります。

の 方 向 性

の

評

価

202000 – 00)3
課	
平成 5 年	F度
その他	
	平成 5 年

目的(誰を・何を、どういう状態にしたいのか)

道路上の違反広告物を撤去して美化することで道路環境の向上を図る。

事業の 日成果指標的 指

目

指標名
看板等違反広告物撤去数考え方・定義・式目標年次単位目標値不成29年度枚5,000

- ①県条例に基づき、市内道路上に無許可で放置された屋外広告物を撤去する。
- ②一定期間保管した後、広告物の持ち主から申し出の無いものについては、市で処分する。 申し出のあったものについては、誓約書を提出させ返却する。
- ③県交付金を財源としている。(都市局都市整備室所管)

事業内容

3	事業のコスト	-1- 414	人件費	総事業	書				財源	内訳						
(単位:千円)	事業費	(参考値)	(参考)		Ħ	県支出金	坩	也方債	その他特定	≧財源	一般財源	29年	度人員	配置(ノ	()
	27決算	7,014	3,130	10	,144		6,781		0		0	3,363				
	28当初予算	7,018	3,095	10	,113		7,158		0		0	2,955		0.22	孙作	0.00
	28決算	6,996	3,095	10	,091		6,999		0		0		再任用	0.00	その他	0.00
	29当初予算	7,018	1,917	8	,935		7,190		0		0	1,745	任期付	0.05	合計	0.27
	区分(節)		内容			金	額		区分	(節)			容		金	額
2	旅費	近接地内旅	費				3	2	旅費		近接	接地内旅費				4
8 年	需用費	消耗品費、負	食糧費				2	年度	需用費		消耗	毛品費、食糧	費			15
度決	委託料	屋外広告物	除去業務委訂	ŧ			6,991	当初	委託料		屋ダ	卜広告物除去	業務委詞	ŧ		6,999
算事								予算								
業費明								事業費								
細細								買明細								
		合計					6,996	ųщ				合計				7,018

整理番号 0157202000-003 事務事業名 屋外広告物簡易除却事務事業

	指標名	考	え方・定義	養・式	27年度	28年度	29年度見込み
	担保口	目標年次	単位	目標値	27千段	20十段	23千及兄处の
	看板等違反広告物撤去 数	市道上の無許可	· 設置看板の	撤去数	4,129	3,798	5,000
事業		平成29年度	枚	5,000			
業の成果							
木				指標で表せなし))成果		

			観	見点 (満たしてい7	ない観点に「×」)		
		不可欠性	市が実施する 必要性	有効性	金額の 妥当性	公平性	優先性 • 緊急性	
事業								
の			3	現状の課題・今待	後の事業展開方録	計等		
価	引き なお る。	続き、現在の事業を 3、中核市になれば、1	継続する。 簡易除却だけではなく	(、屋外広告法に規定	する県の業務を市が	すべて行うことになり	リ、県交付金はなくなる	こととな
今後								
の								
方向性								
性								

		道路占用事務事業	新規/継続	継続事業	整理	里番号	01572	2020	00 –	004
4	事務事業名	但时口用事物事未	分割/統合							
			事業の分割/							
関	会計	一般会計	統合の内容							
連	款	土木費	事業所管課	都市局道路	各安全	直室室	路管理語	果		
予算	項	道路橋りょう費	連絡先	(078)918-5033						
科	目	道路橋りょう総務費	自治/法定	自治事務 開始年度 昭和 28 年					年度	
目	事業	道路占用事務事業	根拠法令	· 关 · 大 · 大 · 大 · 六	0.42	7/T 4 1 1	AZ ATT A C	. Az	55 A A 5	
	施策分野	5 都市基盤整備分野	・要綱等	道路法第3	2余~	ヾ弗41:	余、弗43	余、	第44 余	₹0)2
	他來力到	5-2 交通体系の構築	実施方法	直営	0	補助	• 助成		その	他
	個別計画		大心力丛	委託	0	指定	管理			
	日始 /继士	と、何も じょいる仏能にしたいのか)		•		•			•	

目的(誰を・何を、どういう状態にしたいのか)

市が管理する道路の占用物件を適正かつ効率的に管理する。

業の目的

目 標 成果指標

指標名	考え方・定義・式	目標年次	単位	目標値
許可件数	道路占用申請書の件数	平成29年度	件	2,600
占用料徴収額	占用面積・占用距離に、各占用物件の単価を乗じて計算	平成29年度	千円	354,000

①法令に基づき申請された道路占用及び道路改築(法定外道路を含む)の内容を審査し、許可を行う。また占用、改築工事等完了後の検 査を行う。

一般申請件数 平成23年度 2727件、平成24年度 2554件、平成25年度 2661件、平成26年度 2628件、平成27年度 2383 件、平成28年度 2039件

②道路占用料の徴収事務 平成23年度(581件 347,083 千円) 平成24年度(556件 351,153千円) 平成25年度(576件 354,741千円) 平成26年度(565件 354,330千円) 平成27年度(509件 353,543千円)、平成28年度(522件 357,311千円)

事業内容

3	事業のコスト	Alle	人件費	総事業	書				財源	内訳						
	単位:千円)	事業費	(参考値)	(参考值		国・県支出	金	爿	也方債	その他特別	定財源	一般財源	29年	F度人員	配置(人	()
	27決算	3,982	50,330	54,	312		0		0	353	,543	-299,231				
	28当初予算	913	44,126	45,	,039		0		0	354	,000	-308,961	正規	1.83	アルバ·什	0.00
	28決算	722	44,126	44,	848		0		0	357	,311	-312,463	再任用	0.50	その他	0.00
	29当初予算	1,183	22,598	23,	781		0		0	354	,000	-330,219	任期付	2.25	合計	4.58
	区分(節)		内容			金額			区分	(節)			容		金	額
2	旅費	近接地旅費					7	2	旅費		近接	接地旅費				10
8 年	需用費	消耗品費、日	『刷製本費、	食糧費		3	868	年度	需用費		消耗	毛品費、印刷	製本費、	食糧費		742
度決	役務費	放置自転車 分料	リサイクル料	及び処			0	当初	役務費		放置 分料	置自転車リサ ∮	イクル料	及び処		200
算事	委託料	放置車両撤	去及び処分料	4		3	841	予算	委託料		放置	置車両撤去及	び処分料	4		210
業費明	使用料及び賃 借料	占用会議会	場使用料				6	事業費	使用料2借料	及び賃	占用	月会議会場 使	用料			21
細細								買明細								
		合計				7	22	ηH				合計				1,183

整理番号 0157202000-004 事

事務事業名道路占用事務事業

	指標名	考. 目標年次	え方・定事 単位	養・式 目標値	27年度	28年度	29年度見込み
	許可件数	道路占用申請書		ниш	2,383	2,550	2,600
事		平成29年度	件	2,600			
業の成果	占用料徴収額	占用面積・占用品 じて計算	距離に、各占	用物件の単価を乗	353,543	357,311	354,000
*		平成29年度	千円	354,000			

指標で表せない成果 占用申請時に市と協議することにより、道路の安全性及び快適性の確保とライフラインの確保が図れる。

			点 (満たしていた	ない観点に「×」))		
	不可欠性	市が実施する 必要性	有効性	金額の 妥当性	公平性	優先性 · 緊急性	
事 集							
カ		現	状の課題・今征	後の事業展開方 鈴	计等		
平 道路	各法に基づき、適正に	事務処理をしていく。					
西							
-							
今後							
							
カー							
方							
方 句 生							
生							

- 24 - 44 - 44 - 4 400

			平成29年度 事務	<u>6争美只快</u>	ンート				
_	75	道路管理	 (一般)事務事業	新規/継続	継続事業	整理	■番号 01572	202000 -	005
手	務事業名			分割/統合					
関	会計	一般会計		事業の分割/ 統合の内容					
連	款	土木費		事業所管課	都市局道路	タタイ	全直路管理認	<u> </u>	
予		道路橋りょう	· · · · · · · · · · · · · · · · · · ·	連絡先	(078)918-				
連予算科		道路橋りょう		自治/法定	自治事		開始年度	不明	
目		道路管理事		根拠法令					
		5 都市基盤		· 要綱等	明石市事	务分割	常規則第12条		
J.	施策分野	5-2 交通体	系の構築	実施方法	直営	0	補助・助成	その他	<u>b</u>
1	固別計画			关肥力法	委託	0	指定管理		·
			どういう状態にしたいのか)						
事業の		を適正かつ	効率的に行う。						
目的	成果指標	五夕	* : +	•	D 4#	i /= \/n	* * * * * * * * * * * * * * * * * * *	口抽点	ŧ
נים	指標	表	考え方・定義・式	•	日信	年次	単位	目標値	<u> </u>
目標									
尓									
事業内容	建物、設備、	備品等の修	繕並びに土木交通部資材倉庫及び書庫の)管理。					

	事業のコスト		人件費	総事業	書			財源	内訳						
	(単位:千円)	事業費	(参考値)	(参考信		国・県支出金	i	也方債	その他特定	!財源	一般財源	29年	F度人員	配置()	()
	27決算	210	12,792	13,	,002	0		0		0	13,002				
	28当初予算	326	5,832	6,	,158	0		0		0	6,158	_,,,,	1.22	別が化	0.00
	28決算	186	5,832	6,	,018	0		0		0		再任用	0.10	その他	0.00
	29当初予算	443	12,652	13,	,095	0		0		0	13,095	任期付	0.90	合計	2.22
	区分(節) 消耗品费 化		内容			金額		区分(節)		内容				金額	
2	需用費	需用費 消耗品費、修繕料、光		水費		64		需用費	用費 消耗品		E品費、修繕	料、光熱	水費		204
8 妇	役務費	全				6		役務費		手数	文料				5
月月	委託料	土木交通部 警備業務委	資材倉庫及(託	び書庫	116		初	委託料			、部資材倉庫 孫委託	及び書原	車警備		234
写 寻	<u> </u>						予算事								
筹	<u> </u>						争業費								
斜							明細								
		合計				186	-				合計				443

 整理番号
 0157202000-005
 事務事業名
 道路管理(一般)事務事業

	指標名	考	え方・定義	養・式	27年度	28年度	29年度見込み
	担保力	目標年次	単位	目標値	27十段	20十段	23十及兄込の
事							
事業の成果							
品の							
果				T			
711							
				指標で表せない			

				点 (満たしていた	ない観点に「×」〕)		-
		不可欠性	市が実施する 必要性	有効性	金額の 妥当性	公平性	優先性 • 緊急性	
事業								
の				現状の課題・今後	後の事業展開方銀 かんりょう かんかん かんかん かんかん かんかん かんかん かんかん かんかん かん	计等		
評価	引き	続き適正な資材倉庫	の管理を行う。					
•								
今後								
仮の								
方向								
回性								
工								

			1 T M M I M	<u> </u>						
		道路維持補修事業	新規/継続	継続事業	整理	里番号	01572	2020	000 - 000	6
事	務事業名	但时性行情珍书未	分割/統合							
			事業の分割/							
関	会計	一般会計	統合の内容							
連	款	土木費	事業所管課	都市局道路	各安全	全室道	路管理語	果		
予算	項	道路橋りょう費	連絡先	(078)918-5	033					
科	目	道路維持費	自治/法定	自治事	開	始年度	不	明		
田	事業	道路維持補修事業	根拠法令	直路法第4						
	施策分野	5 都市基盤整備分野	・要綱等	領について		和3/年	-8月28日	1 担 9	党368号 担正	沿
_	他來刀虾	5-2 交通体系の構築	実施方法	直営	0	補助	▪助成		その他	
1	個別計画		大心力本	委託	0	指定	管理			
	目的(誰?	キ・何を、どういう状態にしたいのか)								

市道及び法定外道路の道路構造物及び付属施設等、道路環境を良好に保ち、かつ安全に通行できるよう適切に維持管理 事 市道及びを図る。の 成果指標的 指標

的	指標名	考え方・定義・式	目標年次	単位	目標値
目標	₩ 1 ₩	道路モニターや市民等からの通報件数及び職員パトロールによる異常個所発見数	平成29年度	件	2,500
125		道路構造物の老朽化や損傷箇所の機能回復、道路の機能改善を目的とした道路維持補修工事箇所数。	平成29年度	件	1,200

|請負業者による単価契約工事で、道路構造物及び付属施設の維持補修工事(舗装補修、安全防護柵新設補修、道路反射鏡新設補修、 道路標識新設補修、区画線等道路標示新設補修)と、委託による除草作業、駅自由通路及び関連施設に関する清掃業務を行っている。

事業内容

1	事業のコスト		人件費	総事業	書				財源	内訳						
	単位:千円)	事業費	(参考値)	(参考		国・県支	支出金	爿	也方債	その他特定	定財源	一般財源	29年	度人員	配置(丿	()
	27決算	459,320	79,168	538,	,488	10	0,854		9,000		0	518,634				
	28当初予算	630,416	120,133	750,	,549	88	8,850		101,600		0	560,099	正規	11.49	깨仆	0.00
	28決算	534,360	120,133	654,	,493	39	9,143		40,300		226	574,824	再任用	1.80	その他	0.00
	29当初予算	471,436	108,369	579,	,805	(6,350		5,300		181	567,974	任期付	3.40	合計	16.69
	区分(節)		内容			金額		区分(節)			内	容		金	額	
2	旅費	近接地内旅	費				52	2	旅費		近接	接地内旅費				200
8 年	需用費	消耗品費、F 料、食糧費、		修繕		14	4,482	g 年度	需用費			€品費、印刷 食糧費、光熱		修繕		19,551
度決	役務費	都市情報提 料	供システムほ	か通信			422	当初	役務費		都市料	「情報提供シ	٬ ステムほ	か通信		1,103
算事	委託料	道路関連施 か	設維持管理第	業務ほ		132	2,545	予算	委託料		道路か	B 関連施設維	持管理	業務ほ		100,830
業費明	工事請負費	道路舗装補	修工事ほか			386	6,342	事業費	工事請負	負費	道路	格舗装補修工	事ほか			348,757
細細	その他	使用料及び	賃借料、負担	!金			517	買明細	その他		使用	月料及び賃借	料、負担	金		995
		合計				534	4,360	Į				合計				471,436

整理番号

0157202000-006 事務事業名 道路維持補修事業

	指標名	考	え方・定義	麦・式	27年度	28年度	29年度見込み
	1日1水1口	目標年次	単位	目標値	27千及	20千皮	23年及无处(7
	市民等からの通報及び パトロール異常個所発	道路モニターやi パトロールによる)通報件数及び職員 見数	1,300	1,300	1,300
事	見数	平成29年度	件	2,500			
業の成果	道路維持補修工事箇所 件数	吸の機能改善な		箇所の機能回復、道 [路維持補修工事箇	1,200	1,200	1,200
*		平成29年度	件	1,200			

指標で表せない成果 道路の陥没や自然災害による道路の冠水等に対して、緊急工事や補修工事を行なった。

				点 (満たしていれ)		
		不可欠性	市が実施する 必要性	有効性	金額の 妥当性	公平性	優先性 • 緊急性	
事業								
の				現状の課題・今復				
評	維持	特管理の対象物は年 <i>/</i>	々増加しており、また、	. 昨今多発しているゲ	リラ豪雨等の自然災	害による被害を未然し	こ防ぐために、一層の	整備、
価	補修	8工事の充実、更なる	効率化を図る必要が	ある。				
•								

今後の方向性

_		1 70 1 70 1 70 1 70 1 70 1 70 1 70 1 70	3 3- 214 1111 124	<u> </u>								
		街路樹維持管理事業	新規/継続	継続事業	整理	理番号	01572	2020	000 –	007		
	事務事業名		分割/統合									
			事業の分割/									
艮	会計	一般会計	統合の内容									
	· 款 土木費		事業所管課	都市局道路	各安:	全室道	路管理	果	R			
算	ア 古 労吸払し、支弗		連絡先	(078)918-5033								
乔	. B	道路維持費	自治/法定	自治事	務	開	始年度	平	成 12	2 年度		
E	事業	街路樹維持管理事業	根拠法令	直路法第4								
	施策分野	5 都市基盤整備分野	●要綱等	いて(昭和) 達ほか	3/年	8月28	日担発3	68 7	1旦路/	可長週		
	旭來刀邽	5-2 交通体系の構築	実施方法	直営	0	補助	▪助成		その	他		
	個別計画		天旭刀丛	委託	0	指定	管理					

目的(誰を・何を、どういう状態にしたいのか)

事業の		8の街路樹を適切に維持管理し、道路環境を整備すると 共	に市民の安全	を確保する	0
目的	成果指標 指標名	考え方・定義・式	目標年次	単位	目標値
目標	街路樹維持管理に関 する苦情、要望件数	市民等より街路樹の植樹や剪定等の苦情、要望を受け	平成29年度	件	450
尓					

- ①委託業者に街路樹の剪定、植樹・伐採等、工事に伴う移植等を委託
- ②駅前線ほか植栽内自動散水管理業務等を委託

上記委託業者への指示、報告及び突発的な苦情対応を行っている。

事業内容

Ą	事業のコスト	事業費	人件費	総事業	費			財源	内訳						
((単位:千円)	尹未其	(参考値)	(参考(直)	国・県支出金	į	也方債	その他特定	財源	一般財源	29年	F度人員	配置(ノ	()
	27決算	55,339	3,896	59	,235	0		0		0	59,235				
	28当初予算	57,242	4,048	61	,290	0		0		0	61,290	正規	0.61	アルバ 化	0.00
	28決算	68,608	4,048	72	,656	0		0		0	72,656	再任用	0.00	その他	0.00
	29当初予算	60,552	6,291	66	,843	0		0		0	66,843	任期付	0.50	合計	1.11
	区分(節)		内容			金額		区分(節)		内	容		金	額	
2	旅費	近接地内旅	費			3	2	旅費		近接	钱地内旅費				10
8 年	需用費	街路維持管 費、光熱水費		肖耗品		1,025	_	需用費			系維持管理に 光熱水費等		∮耗品		2,088
度決	委託料	街路樹の剪 維持管理に	定や自動散 <i>7</i> 要する費用	水等の		67,580	当初	委託料			A樹の剪定や 持管理に要す		水等の		58,454
算事							予算事								
業費明							事業費								
細細							質明細								
		合計				68,608					合計				60,552

整理番号

0157202000-007 事務事業名 街路樹維持管理事業

	指標名	考	え方・定義	養・式	27年度	28年度	29年度見込み
	111示口	目標年次	単位	目標値	27千段	20十段	23千及兄込の
	街路樹維持管理に関す る苦情、要望件数			剪定等の苦情、要望	450	450	450
事業		平成29年度	件	450			
の							
成果							
_							
				指標で表せない			
	街路樹の剪定、伐採等を	定期的に行い、	道路環境を安	₹全、快適に保持する	よ う 努めた。		

観点(満たしていない観点に「×」) 市が実施する 優先性・ 金額の 不可欠性 有効性 公平性 必要性 妥当性 緊急性 ナ業の 現状の課題・今後の事業展開方針等 評 引き続き、現在の街路樹委託事業を継続する。 価 今後の 方向性

					<u> </u>					
		泰通安全	————————— 施設整備事業	新規/継続	新規事業	整理	番号 01572	202000	- 008	3
4	事務事業名	又世女王	心改革佣事未	分割/統合						
				事業の分割/						
関	会計	一般会計		統合の内容						
連	款	土木費		事業所管課	都市局道	路安全	室道路管理語	果		
予算	項	交通安全対	策費	連絡先	(078)918-	5033				
科	目	交通安全施	設整備費	自治/法定	自治事	事務	開始年度		年	度
目	事業	交通安全施	設整備事業	根拠法令) 关 吸汁	`U=7=1	u.i. ⊅r>+			
	施策分野	5 都市基盤	整備分野	●要綱等	道路法・バ	ハリアン	リ一新法			
	心 果刀封	5-2 交通体	系の構築	実施方法	直営	0	補助・助成	そ	の他	
	個別計画			关肥力法	委託	0	指定管理			
	目的(誰	を・何を、	どういう状態にしたいのか)							
事	道路舗装刀	及び橋梁の打	員傷等を調査し、その結果に基づき計	画的な修繕を行	ī う。					
業										
の										
目	成果指標									
的	指	票名	考え方・定義・式	t	目標	年次	単位	目	標値	
	括沙 巨 主	会ル攸鉾計								

]	指標名	考え方・定義・式	目標年次	単位	目標値
	橋梁長寿命化修繕計 画	橋梁長寿命化修繕計画に基づく修繕箇所数	平成29年度	橋	2
	舗装修繕計画	舗装修繕計画に基づく修繕箇所数	平成29年度	路線	1

橋梁長寿命化修繕計画に基づき、平成28年度は3橋の修繕工事を実施している。 また、舗装修繕計画に基づき、平成28年度は1路線の修繕工事を実施している。なお、舗装修繕計画については、平成29年度に計画の見 直しを予定している。

事業内容

目標

	事業のコスト	- 41k ++	人件費	総事業	書			財源	内訳						
	(単位:千円)	事業費	(参考値)	(参考		国・県支出金	Ė	也方債	その他特定	財源	一般財源	29年	度人員	配置()	()
	27決算	13,450	3,488	16,	,938	6,849		5,100		0	4,989				
	28当初予算	0	0		0	0		0		0	0	正規	0.93	깨仆	0.00
	28決算	86,844	0	86,	,844	47,758		39,000		0	86	再任用	0.00	その他	0.00
	29当初予算	231,000	8,073	239,	,073	112,750		118,200		0	8,123	任期付	0.20	合計	1.13
	区分(節)		内容			金額		区分	(節)			容		金	額
2	委託料	橋梁修繕工	事委託ほか			56,879	_	委託料		横图	听 步道橋定期	点検ほだ)\		133,000
8年	工事請負費	舗装修繕工	事ほか			29,965	g 年度	工事請負	負費	橋翔	は補修工事は	きか			98,000
度決							当初								
算事							予算事								
業費明							争 業 費								
細							明細								
		合計				86,844					合計				231,000

整理番号

0157202000-008 事務事業名 交通安全施設整備事業

	指標名	考	え方・定義	§・式	27年度	28年度	29年度見込み
	111示口	目標年次	単位	目標値	27千皮	20千皮	23千及无处师
	橋梁長寿命化修繕計画	橋梁長寿命化修	:繕計画に基·	づく修繕箇所数	4	3	2
事		平成29年度	橋	2			
業の成果	舗装修繕計画	舗装修繕計画に	基づく修繕筐	節所数	1	1	1
_		平成29年度	路線	1			
				指標で表せない	`成果		

予防・保全的に修繕することで市民が安心して暮らせるようになる

776 4	エが中位ナス		ない観点に「×」)		77 4 14
不可欠性	市が実施する 必要性	有効性	金額の 妥当性	公平性	優先性 ▪ 緊急性
	現	状の課題・今後	後の事業展開方針	·等	

		河川等改修事業	新規/継続	継続事業	整理	里番号 015	7202	000 – 00	9	
	事務事業名	州川寺以修事末	分割/統合							
			事業の分割/							
関		一般会計	統合の内容	容						
連		土木費	事業所管課	都市局道路安全室道路管理課						
予算		河川費	連絡先	(078)918-5	033					
科	. 目	河川費	自治/法定	自治+注	法定	開始年月	전 1 1	明		
E	事業	河川等改修事業	根拠法令	地方自治法、明石市法定外公共物管理条例						
	施策分野	4 生活·環境分野	▪要綱等	地力日石法	左、 吵	14 甲法定外	公共	物官理采例	J	
	旭來刀却	4-1 防災・生活安全対策の推進	実施方法	直営	0	補助・助成		その他		
	個別計画		天旭刀 丛	委託		指定管理				

目的(誰を・何を、どういう状態にしたいのか)

全市民、施設利用者 市内の河川、水路等について、利水及び排水機能を確保し、都市環境の保全に努める。

業の目的

目 標

成果指標

指標名	考え方・定義・式	目標年次	単位	目標値
浸水箇所の軽減	浸水箇所の対策工事(水路改修工事、治水目的のゲート設置)の実施件数	平成29年度	箇所	10

(1)河川・水路等の維持管理

市内に設置されている延長約480kmのうち約4分の3を占めている市街化区域の水路の補修、清掃等の水路機能の確保を行っている。 また、水路に関係して地元自治会、水利組合等からの要望・苦情等(年間約200件)を受け改修工事を実施している。

②水路改修工事

| |台風及び最近のゲリラ豪雨で浸水被害のあった箇所の対策工事をしており、平成28年度は水路改修、治水目的のゲートの設置などの工 事を予定している。平成26年度12件、平成27年度24件、平成28年度6件の水路改修工事を実施、平成29年度は10件を予定している。

事業内容

Ξ.	de alla esta de							財酒	内訳											
	事業のコスト 〔単位:千円〕	事業費	人件費 (参考値)	総事業 (参考値		国・県支出金	İ	地方債	その他特定	官財源	一般財源	29年	度人員	配置(人	S					
	27決算	47,737	3,444	51	,181	0		0		0	51,181									
	28当初予算	47,502	972	48	,474	0		0		0	48,474	正規	0.13	がかれ	0.00					
	28決算	45,270	972	46	,242	0				0	46,242	再任用	0.15	その他	0.00					
	29当初予算	47,683	1,563	49	,246	0		0		0	49,246 任期付 0.00		合計	0.28						
	区分(節) 内容				金額		区分	(節)		内	容		金	額						
,	旅費	研修旅費等				23	_	旅費	研修		逐旅費等			7						
2 8 年	需用費	設計書印刷、河川管理施設修繕 等				241	g 年度	需用費		設計 等	書印刷、河	川管理施	設修繕		677					
度決	委託料	境界確定測	" 竟界確定測量委託			361	业			R確定測量 委	託			1,890						
算事	工事請負費	市内水路維	路維持補修工事			5内水路維持補修工事		市内水路維持補修工事			44,629	算	工事請加	負費	市内	內水路維持補	修工事			45,000
業費明	負担金補助及 び交付金					16	事業費	負担金 び交付:		負担	金等				41					
細細						_	買明細		•			_			_					
		合計			45,270	-				合計				47,683						

整理番号 0157202000-009 事務事業名 河川等改修事業

	指標名	考	え方・定義	€・式	27年度	28年度	29年度見込み
	1日1示1口	目標年次	単位	目標値	27千皮	20千皮	23千及无处师
	浸水箇所の軽減	浸水箇所の対策のゲート設置)の		修工事、治水目的	24	6	10
事業		平成29年度	箇所	10			
寒の							
の成果							
木							
				指標で表せない	\成果		

市民からの要望・苦情等を迅速に処理することで成果を上げている。

		観点	点 (満たしていた	ない観点に「×」))		
	不可欠性	市が実施する 必要性	有効性	金額の 妥当性	公平性	優先性 • 緊急性	
事 業 _							
の		現	状の課題・今後	後の事業展開方針 かんりょう かんかん かんかん かんかん かんかん かんかん かんしん かんしん かんし	†等		
	後も適切な水路施設の	の維持・補修を行い、利力	水及び排水機能の約	推持に努める。			
価							
•							
今後							
後							
の							
方							
向 性							
性							

平成29年度 事務事業占権シート

	機以一及 予物予未示以									
		河川美化事業	新規/継続	継続事業	整理	里番号 0157	202	000 – 0	10	
	事務事業名		分割/統合							
			事業の分割/							
関		一般会計	統合の内容							
連		土木費	事業所管課	都市局道路	安全	全室道路管理	課			
予算		河川費	連絡先	(078)918-5	033					
科	目	河川費	自治/法定	自治+法定 開始年度 不明						
E	事業	河川美化事業	根拠法令	地方目治法、明石市の環境の保全及び創造に 関する基本条例、美化事業委託契約(相手方						
	施策分野	4 生活·環境分野	●要綱等	関9 0基4 <u>兵庫県</u>)	余 物	川、美化事果多	₹āt∌	光剂(相于)	力:	
	他束分野	4-1 防災・生活安全対策の推進	実施方法	直営	0	補助·助成		その他		
	個別計画		天心力丛	委託		指定管理				

目的(誰を・何を、どういう状態にしたいのか)

全市民、施設利用者 明石市内の二級河川(7河川)について、兵庫県からの委託を受け、河川区域の塵芥・雑草等を除去す ることにより、環境美化と周辺の生活環境の保全を図る。

事業の

ı	り目	成果指標				
	的	指標名	考え方・定義・式	目標年次	単位	目標値
	· 目標	環境美化と生活環境 の保全	二級河川(7河川)の河川区域の塵芥·雑草等を除去する。	平成29年度	m [*]	155,000
	175					

①二級河川(7河川)の草刈及び塵芥処分

明石市内の二級河川(朝霧川・伊川・明石川・谷八木川・赤根川・瀬戸川・清水川)における河川敷きの草刈、塵芥処分を概ね年2回程度実 施する予定。平成27年度、28年度は155,000㎡の草刈りを実施、平成29年度についても155,000㎡の草刈りを見込んでいる。

事業内容

	事業のコスト	Alle	人件費	総事業	書				財源	内訳						
((単位:千円)	事業費	(参考値)	(参考		国•	県支出金	爿	也方債	その他特定	財源	一般財源	29年	度人員	配置(ノ	()
	27決算	10,806	2,624	13	,430		7,200		0		0	6,230				
	28当初予算	10,800	972	11	,772		7,200		0		0	4,572	正規	0.13	アルバイト	0.00
	28決算	11,365	972	12	,337				0		0	5,137	再任用	0.15	その他	0.00
	29当初予算	10,799	1,563	12	,362		7,200		0		0	5,162	任期付	0.00	合計	0.28
	区分(節)		内容			金	額	区分(節) 内容			金	額				
2	旅費	近接地出張	旅費				22	2	旅費		近接	接地出張旅費	Ī			21
2 8 年	需用費	事務用品					386	年度	. 生			务用品				386
度決	委託料	県管理河川環境整備委託					10,957	当初	委託料		県電	宫理河川環境	箆整備委詞	ŧ		10,392
算事								予算事								
業費品								事業費								
明細								賀明細								
		合計					11,365	ę#				合計				10,799

整理番号 0157202000-010 事務事業名 河川美化事業

	指標名	考	え方・定義	養・式	27年度	28年度	29年度見込み
	旧标石	目標年次	単位	目標値	27千段	20十段	23十段元込の
	環境美化と生活環境の 保全	二級河川(7河川 除去する。)の河川区均	或の塵芥∙雑草等を	155,000	155,000	155,000
事業		平成29年度	m³	155,000			
の							
成果							
				指標で表せない	\成果		

			左	点 (満たしていた	ない観点に「×」)		
		不可欠性	市が実施する 必要性	有効性	金額の 妥当性	公平性	優先性・ 緊急性	
事業								
の			;	現状の課題・今復	後の事業展開方針	计等		
評価・今後の方向性	今後	後も市民の要望に対し	て、委託者である兵原	車県と調整を行い、環	境美化と周辺の生活	環境の保全を図る。		

平成29年度 事務事業占権シート

			1 T 7 / / / / / /								
		排水路浚渫事業	新規/継続	継続事業	整理	里番号	01572	020	00 –	011	
事	務事業名	孙小 邱及床 节 未	分割/統合								
			事業の分割/								
関連	会計	一般会計	統合の内容								
連款		土木費	事業所管課	都市局道路	安全	主室道	路管理認	₹			
予	項	河川費	連絡先	(078)918-5	033						
予算科	目	河川費	自治/法定	自治+注	開	始年度	不	明			
目	事業	排水路浚渫事業	根拠法令	11k 수 수 2/2 2	+ nc	1 - +5	+ 🕁 🕍 ∧	11 H		/Ed	
施策分野		4 生活·環境分野	▪要綱等	地方自治法	な、ツ	11年70次	太正外公	'八书	官理策	[191]	
Į.	旭宋刀 封	4-1 防災・生活安全対策の推進	実施方法	直営	0	補助	・助成		その他	<u> </u>	
1	固別計画		大心力丛	委託		指定	≧管理				

目的(誰を・何を、どういう状態にしたいのか)

全市民、施設利用者 水路内に堆積した土砂、ヘドロ等を除去し水路の機能回復を行い、治水対策及び地域住民の生活環 境の向上を図る。

	業	境の向上を図る。				
	の					
ı		成果指標				
ı	的	指標名	考え方・定義・式	目標年次	単位	目標値
	· 目標	治水対策及び生活環 境の向上	地域住民の健全な生活環境の向上を図るため、水路の浚渫を行う。	平成29年度	箇所	90
ı	ገጥ					

市街化区域内の水路等について、悪臭の原因となるゴミや流水を阻害している土砂等の除去を地元自治会等から要望を受けており、平 成27年度72件、平成28年度116件実施し、平成29年度については90件の処理を見込んでいる。また、梅雨や台風時期及び、降雨が予想さ れる時には、事前に市内のスクリーン(27箇所)の清掃を行っている。

事業内容

_															
	事業のコスト	事業費	人件費	総事業					内訳						
((単位:千円)	7.7.7	(参考値)	(参考信		国・県支出金	Þ	也方債	その他特定	E財源	一般財源	29年	度人員	配置()	
	27決算	19,989	2,624	22,	613	0		0		0	22,613				
	28当初予算	30,000	972	30,	972	0		0		0	30,972		0.13	7ルバイト	0.00
	28決算	30,279	972	31,	251	0		0		0	31,251	再任用	0.15	その他	0.00
	29当初予算	30,000	,	31,	563	0		0		0	31,563	任期付	0.00	合計	0.28
	区分(節)		内容			金額		区分	(節)			容		金	額
2	工事請負費	排水路浚渫	工事			30,279	2	工事請加	負費	排水 	〈路浚渫工事	1			30,000
8							年度								
年度は							当								
決算事							初 予								
事業							算事								
業費明							業費								
細細						_	買明細						_		
		合計				30,279					合計				30,000

整理番号 0157202000-011 事務事業名 排水路浚渫事業

	指標名	考	え方・定義	養・式	27年度	28年度	29年度見込み
	旧保石	目標年次	単位	目標値	27千段	20十段	23十段兄込の
	治水対策及び生活環境 の向上			の向上を図るため、	72	116	90
事業		平成29年度	箇所	90			
の							
成果							
				指標で表せない	\成果		

			街	点 (満たしてい ⁷)		_
		不可欠性	市が実施する 必要性	有効性	金額の 妥当性	公平性	優先性 • 緊急性	
事業								
の				現状の課題・今待	後の事業展開方録	计等		
評価・	土砂 活環	の堆積を減少させる 環境の向上に努める。	対策として水路の複	断面化を推進し、浚渕	镁事業の経費削減に 取	反り組むとともに、それ	ıまでの間は従前のヨ	₣法で生
今後								
のナ								
方向性								

_		179-0172 3-17	3-2-2141111124	•					
		江井ヶ島松陰新田線道路事業	新規/継続	継続事業	整理	番号 0157	2030	00 –	001
4	事務事業名		分割/統合						
			事業の分割/						
関	会計	一般会計	統合の内容						
連	款	土木費	事業所管課	都市局道路	安全	室道路整備	課		
予算	項	道路橋りょう費	連絡先	(078)918–5034					
科	目	道路新設改良費	自治/法定	自治事	務	開始年度	平月	戊 28	年度
目	事業	江井ヶ島松陰新田線道路事業	根拠法令	光吹汁					
	施策分野	5 都市基盤整備分野	・要綱等	道路法					
	心来力却	5-2 交通体系の構築	実施方法	直営	0	補助・助成		その	也
	個別計画	新たな道路整備プログラム	大心力压	委託		指定管理			,

| 安航 | 指定管理 | お定管理 | 大久保地区、西明石地区における国道2号などの道路の慢性的な渋滞を抜本的に解消し、市民生活の利便性・安全性の向上、経済損失の解消、地域の活性化、沿道環境の改善を図る。

の					
目	成果指標				
的	指標名	考え方・定義・式	目標年次	単位	目標値
目標	走行時間短縮便益	目的地までにかかる時間が短くなることによる便益	H35	百万円	8,170
735					

<全体>

- ①事業期間 H28~H35
- ②概算事業費 1,400百万円
- ③事業延長 1,500m ④工事内容 道路新設工事

<H28>(単独事業)・調査検討 <H29>(補助事業)・測量 ・調査 ・設計 (単独事業)・調査等

事業内容

4	事業のコスト	Alle -th	人件費	総事業	書				財源	内訳						
	単位:千円)	事業費	(参考値)	(参考值		国•	県支出金	爿	也方債	その他特定	財源	一般財源	29年	度人員	配置(ノ	()
	27決算	0	0		0		0		0		0	0				
	28当初予算	8,000	4,860	12,	860		0		8,000		0	4,860	正規	0.90	孙仆	0.00
	28決算	8,137	4,860	12,	997		0		8,100		0	4,897		0.00	その他	0.00
	29当初予算	33,000	7,524	40,	524		16,500		16,500		0	7,524	任期付	0.09	合計	0.99
	区分(節)		内容			金	額		区分	(節)			容		金	額
2	委託料	設計業務ほ	か委託				8,137	2	委託料			₫·土質調査 [。] 調査等	·詳細設言	計•交通		33,000
8年								年度								
度決								(当初予								
算事								算								
業費								事業費								
明細								費明細								
		合計	合計				8,137	和				合計				33,000

整理番号 0157203000-001 事務事業名 江井ヶ島松陰新田線道路事業

	指標名		え方・定義		27年度	28年度	29年度見込み
	1日1本1口	目標年次	単位	目標値	27千皮	20千皮	23千及无处》
	走行時間短縮便益	目的地までにかる益	かる時間が知	豆くなることによる便			
事		H35	百万円	8,170			
事業の							
成果							
				指標で表せない	`成果		

				点 (満たしていな)		_
		不可欠性	市が実施する 必要性	有効性	金額の 妥当性	公平性	優先性 • 緊急性	
事業								
業								
の			Į	現状の課題・今征	後の事業展開方 鏡	计等		
評価	基礎	き情報を把握し、関連	都市計画と整合を取り	りながら事業に取り組	んでいく。			
価								
•								
今								
今 後								
の								
方								
方向性								
性								

		1 750 = 0 1 75 75 75	7 7 M M IX	•						
		道路新設改良事業	新規/継続	継続事業	整理	番号	01572	0300	00 –	002
4	事務事業名	但时初改议及事未	分割/統合							
			事業の分割/							
関	会計	一般会計	統合の内容							
連	款	土木費	事業所管課	都市局道路	各安全	室道路	啓整備 認	果		
予算	項	道路橋りょう費	連絡先	(078)918-5	034					
科		道路新設改良費	自治/法定	自治事	務	開如	台年度	不明	FI.	
目	事業	道路新設改良事業	根拠法令	****						
	施策分野	5 都市基盤整備分野	• 要綱等	道路法						
	心界力到	5-2 交通体系の構築	実施方法	直営	0	補助・	助成		その	他
	個別計画		天 爬刀冮	委託		指定領	管理			

目的(誰を・何を、どういう状態にしたいのか)

争業の

日々の暮らしの安全性を高めるとともに、快適で円滑に通行できる空間を確保するため、生活道路の整備を図る。

1 成果指標

的	指標名	考え方・定義・式	目標年次	単位	目標値
目標	整備路線数	利便性・安全性の改善を図るための道路整備	H32	路線	5
7JT					

<H25>

(補助事業) •明石市中心市街地地区

(単独事業) ·大久保49号道路改良工事 ·八木5号線測量委託

•大久保136号線道路改良工事

道路用地管理業務

<H26>

(補助事業) 明石市中心市街地地区

(単独事業) ・魚住57号線道路改良工事

•道路用地管理業務

事 <H27>

(補助事業) 明石市中心市街地地区

||(単独事業) ・道路用地管理業務・スミ切り改良事業

<H28>

(補助事業) ·明石市中心市街地地区

(単独事業)・道路用地管理業務・スミ切り改良事業

<H29>

(補助事業)・八木地内道路、林崎松江海岸アクセス道路 (単独事業)・道路用地管理業務・スミ切り改良事業

•魚住57号線災害防除工事

	事業のコスト		人件費	総事業	書			財源	内訳						
	(単位:千円)	事業費	(参考値)	(参考		国・県支出金	ţ	地方債	その他特定	官財源	一般財源	29年	F度人員	配置(人	、
	27決算	87,016	22,960	109	,976	37,026		28,700		0	44,250				
	28当初予算	22,516	12,960	35	,476	0		16,000	1	,528	17,948	正規	1.89	アルバイト	0.00
	28決算	28決算 113,898 12,960		126	,858	52,825		54,300	54,300		19,733	再任用	0.00	その他	0.00
	29当初予算	76,316	15,543	91	,859	24,000		45,800	1	,581	20,478	任期付	0.09	合計	1.98
	区分(節)		内容			金額		区分(節) 内容					金	額	
2	工事請負費	道路改良工	事等			111,367	2	委託料工事委託、用地測量等		工事委託、用地測量等				14,800	
8 年	その他	使用料、負担	旦金、事務費	等		2,531	年度	工事請負	工事請負費		格改良工事等				16,000
月月	E E						当	公有財産	産購入	用址	也購入				39,000
算事	Į. Į						初予算	その他		報貸費等	賞費、使用料 等	、負担金	、事務		6,516
講	7						算事業費明								
り 斜							質明細								
		合計				113,898	_				合計				76,316

整理番号 0157203000-002 事務事業名 道路新設改良事業

	指標名	考	え方・定事	髪・式	27年度	28年度	29年度見込み
	7日1示1口	目標年次	単位	目標値	27千皮	20千皮	23千及无处外
	整備路線数	利便性・安全性の	の改善を図る	ための道路整備	2	1	1
事業		H32	路線	5			
寒の							
の成果							
禾							
		I		指標でませた [/成里		

指標で表せない成果 地区内で発生した自動車交通を安全に、効率良く幹線道路へ導く。

	_			点 (満たしていた)		
		不可欠性	市が実施する 必要性	有効性	金額の 妥当性	公平性	優先性 ▪ 緊急性	
事業								
の			;	現状の課題・今復	後の事業展開方針	计等		
	限らでい		を行っていることの理	里解を求め、地元自治	合等と綿密な協議等	を行い、整備の優先	順位などを踏まえて耶	以組ん
·								
今後								
の方								
カ向								
HHJ I								
性								

		一一一一一一一一一一一一一一一一一一一一一一一一一一一一一一一一一一一一一一	于木亦汉	<u>/ l'</u>						
		狭あい道路整備事業	新規/継続	継続事業	整理	里番号	01572	203000) –	003
事	務事業名	次のい。但応金川事末	分割/統合							
			事業の分割/							
関	会計	一般会計	統合の内容							
連	款	土木費	事業所管課	都市局道路	各安全	全室道	路整備詞	果		
予算	項	道路橋りょう費	連絡先	(078)918-5	034					
科	目	道路新設改良費	自治/法定	自治事務 開始年度 3				平成	22	年度
目	事業	狭あい道路整備事業	根拠法令	根拠法令建築基準法・道路法						
	施策分野	5 都市基盤整備分野	• 要綱等	建梁基华次	太" 坦.					
,	他來力到	5-2 交通体系の構築	実施方法	直営	0	補助	• 助成		その他	<u>þ</u>
•	個別計画		夫 肔刀冮	委託		指定	管理			
	目的(誰?	を・何を、どういう状態にしたいのか)								
事	通風•採光	・日照など良好な住環境を守るとともに、地震や火	火災等の災害時	の避難・消	防活動	動を確	保するだ	こめ狭む	あいな	:道路
尹業	の改善を図	図る。								
の										
	成甲圪堙									

1 成果指標

_					
的	指標名	考え方・定義・式	目標年次	単位	目標値
• 目標	改善率	市内における緊急車両の通行に特に支障をきたす路線の改善	H29	%	10
175					

事業内容

- •用地測量
- •道路拡幅工事
- •用地買収
- •物件補償
- 平成22年度実績
- •3件
- 平成23年度実績
- •11件

事 平成24年度実績 * 12件 内 平成25年度実績 容 13件

- 平成26年度実績
- •15件 平成27年度実績
- •16件
- 平成28年度実績
- •10件
- 平成29年度予定
- •30件

	事業のコスト	- 414 - 11	人件費	総事業	書			財源	内訳						
	(単位:千円)	事業費	(参考値)	(参考值		国・県支出金	t	也方債	その他特定	官財源	一般財源	29年	度人員	配置(人	()
	27決算	32,214	15,040	47,	254	11,880		18,200		0	17,174				
	28当初予算	46,000	12,320	58,	320	19,800		26,200		0	12,320	正規	1.39	がかれ	0.00
	28決算	29,785	12,320	42,	105	12,059		17,600		0	12,446	再任用	0.00	その他	0.00
	29当初予算	46,000	14,093	60,	,093	19,800		26,200		0	14,093	任期付	1.09	合計	2.48
	区分(節)		内容			金額		区分	(節)			容		金	額
,	委託料	分筆・測量委	託			6,078	_	委託料		設計	委託				9,300
2 8 年	工事請負費	道路整備工	事			14,939	年度	工事請負	負費	道路	B整備工事				20,000
度決	公有財産購入	用地購入				7,549	当初	公有財産	産購入	用地	贈入				14,500
算事	補償補填及び 賠償金	物件除去補	償			1,219	予算	補償補助賠償金	真及び	物件	-等移転補償	Ì			2,200
業費明							事業費								
細							明細								
		合計				29,785	-				合計				46,000

整理番号

0157203000-003 事務事業名 狭あい道路整備事業

	指標名	考. 目標年次	え方・定事 単位	§・式 目標値	27年度	28年度	29年度見込み
	改善率			テに特に支障をきた	20	10	10
事		H29	%	10			
業の成果							

指標で表せない成果

- 通行の利便性向上に加えて ・通風、採光、日照等良好な住環境を守る
- ・地震や火災等の災害時の避難・消防活動を助けるなど、良好な住環境の確保と都市機能の向上を図る

		1	見点 (満たしている)		
	不可欠性	市が実施する 必要性	有効性	金額の 妥当性	公平性	優先性 • 緊急性	
事業							
の			現状の課題・今待	後の事業展開方銀	計等		
評価・今後の方向性	会整備資本交付金に。	より、狭隘事業を進め	ていく。				

_			3-21-7111117	<u> </u>					
		交通安全施設整備事業	新規/継続	継続事業	整理	番号 01572	0300	0 - 0	004
	事務事業名	又	分割/統合						
			事業の分割/						
	会計	一般会計	統合の内容						
į		土木費	事業所管課	都市局道路					
多	項	交通安全対策費	連絡先	(078)918-5034					
T 和	· 目	交通安全施設整備費	自治/法定	自治事	務	開始年度	不明]	
E	事業	交通安全施設整備事業	根拠法令	**************************************	11-2-11	.ı ±c≀+			
	施策分野	5 都市基盤整備分野	●要綱等	道路法・バ	リアン	リ一新法			
	心水刀式	5-2 交通体系の構築	実施方法	直営	0 :	補助・助成		その他	ļ
	個別計画	総合交通計画	天心刀丛	委託		指定管理			

目的(誰を・何を、どういう状態にしたいのか)

事 歩行者をはじめ、多様な交通が共存できる道路空間を確保するため、交通安全対策とバリアフリー化の両面から整備を図る。 の

目 成果指標

的

目

J	指標名	考え方・定義・式	目標年次	単位	目標値
	交通事故発生件数	交通事故発生件数(暦年)	H31	件	1400以下

<H26>

(補助事業) •朝霧165号線(朝霧駅前広場)•朝霧165線外20線道路改良工事•南二見1号線外13路線舗装修繕

- ·魚住25号線道路改良事業(JR踏切拡幅)·二見5号線外10線道路改良工事·二見150号線道路改良事業
- ·明石中央53号橋外7橋修繕·大久保地内道路外1線道路改良工事·市内通学路安全対策
- ・踏切安全対策、橋梁長寿命化修繕計画に基づく橋梁点検

(単独事業) ・県道明石高砂線関連市道等安全対策・隅切り事業

<H27>

(補助事業) •朝霧165号線(朝霧駅前広場)•大久保地内道路外4線•魚住25号線道路改良事業

·二見150号線·市内通学路安全対策·踏切安全対策·自転車利用環境向上計画·大久保駅前地区·橋梁点検事業

(単独事業)・県道明石高砂線関連市道等安全対策・隅切り事業

<H28>

内

(補助事業) •朝霧165号線(朝霧駅前広場)•魚住25号線道路改良事業•市内通学路安全対策

- ·大久保地内道路外4線·生活道路歩行者安全対策·自転車利用環境向上計画
- ·二見142号線·二見150号線

(単独事業) ・県道明石高砂線関連市道等安全対策・隅切り事業

<H29>

(補助事業) ·朝霧165号線(朝霧駅前広場)·明石中央42号線道路改良·朝霧165線外20線道路改良工事·魚住25号線道路改良事業

·市内通学路安全対策·大久保地内道路外4線·踏切安全対策·生活道路歩行者安全対策·自転車利用環境整備

·二見142号線·交通安全対策(通学路連携)

(単独事業)・県道明石高砂線関連市道等安全対策・隅切り事業

	事業のコスト	± ** #	人件費	総事業	書			財源	内訳						
	(単位:千円)	事業費	(参考値)	(参考		国・県支出金	ŀ	也方債	その他特定	財源	一般財源	29年	度人員	配置(ノ	()
	27決算	403,478	20,500	423,	,978	204,531		180,800		0	38,647				
	28当初予算	396,000	32,400	428,	,400	172,695		220,400		0	35,305	正規	3.19	アルバイト	0.00
	28決算	184,723	32,400	217,	,123	81,960		95,900		0	39,263	再任用	0.00	その他	0.00
	29当初予算	666,934	26,073	693,	,007	310,750		355,200		0	27,057	任期付	0.09	合計	3.28
	区分(節)		内容			金額		区分	(節)			容		金	額
2	委託料	現場技術業	務委託等			33,868	2	委託料		工事	事委託、用地	測量等			157,800
8 年	工事請負費	道路改良工	事等			142,877	年度	工事請負	負費	道路	各整備工事				380,200
	公有財産購入	用地購入				7,166	317	公有財產費	産購入	用址	也購入				41,900
第	補償補填及び 賠償金	物件移転補金	賞			373	予算	補償補均 賠償金	真及び	物件	‡移転補償				52,500
業費明	その他	使用料、事務	务費等			439	事業費	負担金礼 び交付会		県負	担金				34,000
紐							買明細	その他		使月	月料、事務費等	等			534
		合計				184,723					合計				666,934

整理番号 0157203000-004 事務事業名 交通安全施設整備事業

	指標名		え方・定義		27年度	28年度	29年度見込み
	JU IV. II	目標年次	単位	目標値	27 17.0	2017	20 11/2/02/201
	交通事故発生件数	交通事故発生件	数(暦年)		1,746	1,700	1,700
事業		H31	件	1400以下			
業の成果							
				化博えませか!	\ _ \		

指標で表せない成果 歩道の段差解消等バリアフリー化の推進により、高齢者や障害者をはじめ、すべての市民が安心して暮らせるようになる

			街	点 (満たしていた	ない観点に「×」))		
		不可欠性	市が実施する 必要性	有効性	金額の 妥当性	公平性	優先性 • 緊急性	
事業								
の			3	現状の課題・今 復	後の事業展開方 鏡	計等		
評価・	安全	全安心のまちづくりの	実現に向けて事業を過	生める 。				
今後の								
方向性								

				<u> </u>						
		あんしん歩行エリア整備事業(魚住地区)	新規/継続	継続事業	整理	理番号	01572	0300	00 – (005
	事務事業名	例んじん少りエグノ 歪哺事来(点住地区)	分割/統合							
			事業の分割/							
関	会計	一般会計	統合の内容							
連		土木費	事業所管課	都市局道路安全室道路整備課						
予算	項	交通安全対策費	連絡先	(078)918–5034						
科	. B	交通安全施設整備費	自治/法定	自治事	務	閉	開始年度	平月	戈 18	年度
E	事業	あんしん歩行エリア整備事業(魚住地区)	根拠法令	道路法						
	施策分野	5 都市基盤整備分野	▪要綱等	担						
	旭米刀卦	5-2 交通体系の構築	実施方法	直営	0	補助	• 助成		その他	1
	個別計画	総合交通計画	天心力丛	委託		指定	官管理			

目的(誰を・何を、どういう状態にしたいのか)

事 変通管理者と道路管理者が一体となって面的かつ総合的な事故抑止対策を行うことにより、歩行者等の安全な通行を確保 することを図る。

目 成果指標

的

目標

ֹל	指標名	考え方・定義・式	目標年次	単位	目標値
1	交通事故発生件数	交通事故発生件数(暦年)	H31	件	1400以下
F					

<全体>

- ①事業期間 H21~H31
- ②概算事業費 1030百万円
- ③地区面積 165ha
- 4)工事内容
 - i)幹線道路対策:魚住10,14号線【長坂寺線】の整備
- ii)ゾーン対策:歩車共存道路の整備、路側のカラー化や防護柵の設置等
- <H24>
- ・幹線道路対策: 魚住10,14号線【長坂寺線】の整備(用地取得・物件移転補償・道路拡幅工事)
- ▶ 魚住118号線外10線、魚住210号線交差点改良

業 <H25>

- 内・幹線道路対策:魚住10,14号線【長坂寺線】の整備(用地取得・物件移転補償)
 - ·魚住118号線外10線
 - <H26>
 - ・幹線道路対策: 魚住10,14号線【長坂寺線】の整備(用地取得・物件移転補償)
 - <H27>
 - ・幹線道路対策:魚住10,14号線【長坂寺線】の整備(用地取得・物件移転補償・道路拡幅工事)
 - <H28>
 - ・幹線道路対策:魚住10,14号線【長坂寺線】の整備(用地取得・物件移転補償・道路拡幅工事・踏切拡幅工事)
 - <H29>
 - ・幹線道路対策:魚住10,14号線【長坂寺線】の整備(道路拡幅工事・踏切拡幅工事)

	4	掌業のコスト	Alle	人件費	総事業	書			財源	内訳						
		単位:千円)	事業費	(参考値)	(参考		国・県支出金	Ė	也方債	その他特定	≧財源	一般財源	29 年	度人員	配置(ノ	()
		27決算	34,855	7,380	42	,235	18,443		10,100		0	13,692				
		28当初予算	207,000	8,910	215	,910	99,000		108,000		0	8,910	正規	1.39	アルバイト	0.00
		28決算	88,793	8,910	97	,703	48,298		40,300		0	9,105	再任用	0.00	その他	0.00
		29当初予算	171,000	11,493	182	,493	82,500		88,500		0	11,493	任期付	0.09	合計	1.48
		区分(節)		内容			金額		区分	(節)		内	容		金額	
	2	委託料	地西踏切道:	拡幅詳細設言	计委託		10,497	_	委託料		JR.	L事委託等				114,000
		工事請負費	道路改良工	事			6,781	年度	工事請加	負費	歩道	直整備工事等	F			57,000
E 2	度 夬	公有財産購入 費	用地購入	月地購入				当初								
學叫	事	補償補填及び 賠償金	物件移転補金	償			68,286	予算								
5	業費明							事業費								
	細							買明細								
			合計				88,793	-				合計				171,000

整理番号 0157203000-005 事務事業名 あんしん歩行エリア整備事業(魚住地区)

	七冊夕	考	え方・定義	養・式	27年度	28年度	20年年目13.7
	指標名	目標年次	単位	目標値	27年及	20年及	29年度見込み
	交通事故発生件数	交通事故発生件	数(暦年)		1,746	1,700	1,700
事業		H31	件	1400以下			
の							
成果							
*							
				指標で表せない	`成果		

			観点	(満たしてい	ない観点に「×」))		_
		不可欠性	市が実施する 必要性	有効性	金額の 妥当性	公平性	優先性 • 緊急性	
事業								
の					後の事業展開方針			
評価・	交付 く	†金等財源の確保、事	罫業路線の緊急度を勘算	ミし、一般財源の削	減を図りながら、安全	全安心のまちづくりの	実現に向け事業を展	開してい
今後								
の								
方向								
性								

_			3-2-VIVIVIX	<u> </u>					
		山陽電鉄連続立体交差第2期事業	新規/継続	継続事業	整理都	番号 01572	030	00 – 0	006
	事務事業名	山陽电趴连帆立体文左第2朔事朱	分割/統合						
			事業の分割/						
艮	会計	一般会計	統合の内容						
道		土木費	事業所管課	都市局道路安全室道路整備課					
予算	項	都市計画費	連絡先	(078)918-5034					
和	. 🛮	山陽高架対策費	自治/法定	自治事	務	開始年度	平月	戊 13	年度
E	事業	山陽電鉄連続立体交差第2期事業	根拠法令	如士士正正	⊢ Dzk.Lπ	1、关 14 白 /口 /#	> +		
	施策分野	5 都市基盤整備分野	●要綱等	都市計画法	5 路切]道改良促進	达		
	心水刀士	5-2 交通体系の構築	実施方法	直営	1	補助・助成		その他	0
	個別計画	新たな道路整備プログラム	天心刀丛	委託		指定管理			

目的(誰を・何を、どういう状態にしたいのか)

道路交通の円滑化や電車運行の安全化とともに周辺市街地の生活環境や都市機能の向上が図られ、また、駅前広場・側道 の整備などにより、地域の活性化を促進する。

目 成果指標

ത

的

目

ב	指標名	考え方・定義・式	目標年次	単位	目標値
1	事業区間内の踏切事 故数	連続立体交差事業により、9箇所の踏切が除去されることにより、事業区間内の踏切事故を根絶することが出来る。	H28	件	0
н		周辺地域の生活環境や都市機能の向上が図られた結果、建 築的土地利用の増進を促し、沿道の人口増に繋がる。	H35	山	100

(経常予算)

都市計画決定:(当初) 昭和52年11月18日

:(変更) 平成13年10月23日

事 業 認 可:平成14年3月25日

事 業 期 間:平成13(2001)年度~平成29(2017)年度

【高架本体】(県事業)

延長L=1,891m(明石川~林崎松江海岸駅)、除却踏切9箇所、交差道路9路線(うち都市計画道路4路線)

【大坪線】(市事業)

W=14m L=150m 西新町駅前広場 A=約4,700㎡

事【関連側道】

(県事業)·4号線 L=350m ·5号線 L=430m ·6号線 L=280m ·11号線 L=190m

(市事業)·7号線 L=430m ·8号線 L=270m ·10号線 L=330m

【事業経過】

平成14年度~: 測量調查・用地買収着手 平成19年度~: 明石川橋梁工事着手

平成21年度~: 仮線工事着手

平成24年度:高架本体工事継続

平成20年度 : 保守基地移転完了 平成21年度~: 仮線工事 平成23年度: 仮線切替(6/18)・高架本体工事着手(基礎杭) 平 平成25年度: 高架本体工事継続・山電沿線まちづくり協議会発足

平成26年度 : 高架本体工事継続・山電沿線まちづくり協議会継続・駅前広場、側道詳細設計

平成27年度 : 高架本体工事継続・山電沿線まちづくり協議会継続・駅前広場、側道詳細設計・道路新設工事 高架切替(6/20)

平成28年度 : 高架本体工事継続・山電沿線まちづくり協議会継続・駅前広場、道路新設工事 平成29年度 : 高架本体工事継続・山電沿線まちづくり協議会継続・駅前広場、道路新設工事

	事業のコスト	事業のコスト 事業費 人件費 総事			書			財源	内訳						
	(単位:千円)	事 業費	(参考値)	(参考		国・県支出金	Ė	也方債	その他特定	≧財源	一般財源	294	F度人員	配置()	()
	27決算	491,481	16,540	508,	,021	25,044		400,300		0	82,677				
	28当初予算	1,065,560	14,260	1,079,	,820	385,005		677,100		0	17,715	正規	1.39	別が化	0.00
	28決算	376,331	14,260	390,	,591	39,700		276,500		0	74,391	再任用	0.00	その他	0.00
	29当初予算	652,960	14,093	667,	,053	377,555		271,900		0	17,598	任期付	1.09	合計	2.48
	区分(節)		内容			金額		区分	(節)		内	容		金	額
	要託料 現場管理委託等				18,315	2	委託料		現場	現場管理委託等			21,000		
2 8 年	工事請負費	道路新設工	事			103,225	_	工事請負	負費		系新設工事、 型工事	付帯工事	、用地		469,550
	負担金補助及	山陽電鉄連続立体交差第2期 事業負担金等				254,650	317	負担金礼 び交付3			陽電鉄連続立 美負担金等	体交差	第2期		104,500
第 事	その他	事務費等				141	予	公有財産	産購入	用地	也買収				57,500
業費明	t l						事業費	その他		事務	務費等				410
斜							買明細								
		合計				376,331	щ				合計				652,960

整理番号

0157203000-006 事務事業名 山陽電鉄連続立体交差第2期事業

	指標名	考	え方・定義	髪・式	27年度	28年度	29年度見込み
	111示口	目標年次	単位	目標値	27千皮	20千及	23千及无处(*)
				箇所の踏切が除去さ D踏切事故を根絶す	0	0	0
事		H28	件	0			
業の成果	沿道土地利用の増進		的土地利用0	機能の向上が図ら D増進を促し、沿道		1	4
*		H35	戸				

指標で表せない成果

- ・除去される踏切で遮断されていた道路交通の円滑化が図られることで、市内の交通ネットワーク機能が向上する。 ・高架化された駅のバリアフリー化が図られることで、公共交通利用者の利便性が向上する。 ・高架下空間の公共利用により、地域のまちづくりに寄与する。

	観点 (満たしていない観点に「×」)													
		不可欠性	市が実施する 必要性	有効性	金額の 妥当性	公平性	優先性 • 緊急性							
事業														
の				現状の課題・今後	後の事業展開方鉋	计等								
評価・	平成	27年度の高架化を目	目標に、主に工事期間	引中の交通処理等にた	ついて、関係機関と綿	密に調整しながら事業	業を進めていく。							
今後														
の方向														
性														

		街路一般事務事業	新規/継続	継続事業	整理	番号 01572	2030	00 - 00)7		
導	事務事業名	田田	分割/統合								
			事業の分割/								
関	会計	一般会計	統合の内容								
連	款	土木費	事業所管課	都市局道路	各安全:	室道路整備記	果				
予算	項	都市計画費	連絡先	(078)918-5							
科	目	街路事業費	自治/法定	自治事	月						
目	事業	街路一般事務事業	根拠法令) 关 [5.)±					
	施策分野	5 都市基盤整備分野	・要綱等	道路法 都	市計画	当 法					
	肥水刀 封	5-2 交通体系の構築	実施方法	直営	0 :	補助・助成		その他			
	個別計画		天心刀冮	委託		指定管理					
	日始 /继。	と、何も じょいる仏能にしたいのか)		•	•			•			

目的(誰を・何を、どういう状態にしたいのか)

幹線道路等の整備を効率的に進めるため、その用地管理等を実施する。

業の					
目	成果指標				
的	指標名	考え方・定義・式	目標年次	単位	目標値
目標		都市計画道路の整備を目的とした事務経費であるの で、進捗率を指標とする。	H29	%	63
175					

<H24>

(単独事業)

・都市計画道路整備等にかかる事務的経費 <H25>

(単独事業)

・都市計画道路整備等にかかる事務的経費 <H26>

(単独事業)

・都市計画道路整備等にかかる事務的経費

<H27>

(単独事業) 八内容

・都市計画道路整備等にかかる事務的経費

•Think Our Street推進委員会事務費

<H28>

(単独事業)

・都市計画道路整備等にかかる事務的経費 <H29>

(単独事業)

・都市計画道路整備等にかかる事務的経費

	事業のコスト		総事業	書				財源	内訳							
	(単位:千円)	争某質	(参考値)	(参考信		国・県支	出金	爿	也方債	その他特定	官財源	一般財源	29年	度人員	配置(ノ	()
	27決算	2,450	4,580	7,	,030		0		0		0	7,030				
	28当初予算	3,278	3,730	7,	,008		0		0		0	7,008	.,,	0.39	깨作	0.00
	28決算	2,113	3,730	5,	,843		0		0		0		再任用	0.00	その他	0.00
	29当初予算	3,233	3,419	6,	,652		0		0		0	6,652	任期付	0.10	合計	0.49
	区分(節)		内容			金額			区分	(節)		内	容		金	額
1,	旅費	近接地旅費	等				279	2	旅費		近接	接地旅費等				292
2 8 年	需用費	事務用品、褚	事務用品、被服購入費、お			350			需用費			8用品、被服 ≩お茶等	購入費、	地元説		586
身	[使用料及び賃 借料	コピー使用料	コピー使用料等			780		度当初	負担金 び交付3		研修	多出席負担金	等			725
算事	び交付金	研修出席負	担金等				704	昇	使用料 借料	及び賃	コピ	一使用料等				1,630
業費								事業費								
細								明細								
		合計				2	,113				·	合計				3,233

整理番号 0157203000-007 事務事業名 街路一般事務事業

	指標名	考	え方・定義		27年度	28年度	29年度見込み
	月が口	目標年次	単位	目標値	27千戌	20十尺	20一汉元之()
		てので 半地歩せ		とした事務経費であ	61	63	64
事業		H29	%	63			
業の							
の成果							
				指標で表せなし	\成果		

事務的経費が各都市計画道路整備事業にもたらした効果。

	崔 見	点 (満たしていた	sい観点に「× _I))		
不可欠性	市が実施する 必要性	有効性	金額の 妥当性	公平性	優先性 • 緊急性	
	Į	見状の課題・今後	後の事業展開方 鈴	计等		
売して実施する。						
	不可欠性 売して実施する。	不可欠性 市が実施する 必要性 ジ要性	不可欠性 市が実施する 有効性 必要性 現状の課題・今後	不可欠性 市が実施する 有効性 金額の 妥当性 必要性 現状の課題・今後の事業展開方針	不可欠性 市が実施する 有効性 金額の 公平性 必要性 の要性 現状の課題・今後の事業展開方針等	不可欠性 市が実施する 有効性 金額の 妥当性 公平性 緊急性 緊急性 現状の課題・今後の事業展開方針等

			<u> </u>	/ !						
		街路整備事業	新規/継続	継続事業	整理	[番号	01572	03000) – (800
事	務事業名		分割/統合							
			事業の分割/							
関			統合の内容							
連	車		事業所管課	都市局道路	各安全	全道	路整備詞	果		
予算	項 都市計画費		連絡先	(078)918-5	5034					
科	目	街路事業費	自治/法定	自治事	務	開	始年度	不明		
目	事業	街路整備事業	根拠法令	·关·· 大·· 大··	7 — =1	·- ·				
ŧ	左华八郎	5 都市基盤整備分野	- 要綱等	道路法 都	市計	凹法				
J	施策分野 5-2 交通体系の構築		実施方法	直営	0	補助	• 助成		その他	ļ
ſ	個別計画		关 他刀法	委託	0	指定	管理			·
	目的(誰る	を・何を、どういう状態にしたいのか)		•						

幹線道路等の整備を効率的に進めるため、事業用地等を適正かつ安全に管理する。

事業の目的

目標

成果指標

指標名	考え方・定義・式	目標年次	単位	目標値
点検での改善点	5月、7月、12月に行う施設一斉点検における異常個所数	H29	箇所	0

<H26>

- (単独事業)
- •事業用地管理委託、工事
- •物件調査単価更正委託
- •測量分筆登記委託

<H27>

- (単独事業)
- •事業用地管理委託、工事
- •物件調査単価更正委託
- 事 ·測量分筆登記委託 業 <H28> 内 (単独事業) 容 ·事業用地管理委託、

- •事業用地管理委託、工事
- <H29>
- (単独事業)
- •事業用地管理等委託
- •整備等工事
- •用地買収
- •事業用地借地料

	事業のコスト	Alle	人件費	総事業	書			財源	内訳						
	(単位:千円)	事業費	(参考値)	(参考信		国・県支出金	ţ	也方債	その他特定	≧財源	一般財源	29年	F度人員	配置(ノ	()
	27決算	7,722	6,220	13,	,942	0		0		0	13,942				
	28当初予算	12,110	5,350	17,	,460	0		0		0	17,460	正規	0.89	孙作	0.00
	28決算	7,629	5,350	12,	,979	0		6,300		0	6,679	再任用	0.00	その他	0.00
	29当初予算	21,110	7,443	28,	,553	0		16,000		0	12,553	任期付	0.09	合計	0.98
	区分(節)		内容			金額		区分	(節)		内	容		金	額
	委託料	事業用地除	草委託			728		委託料		測量	量、物件調査	等			5,200
£	工事請負費	用地管理等	工事			6,701	年度	工事請加	負費	用地	 管理フェンスコ	上事等			11,000
月沙	その他	消耗品費、信	⋕品購入費等			200	314	公有財産	産購入	用地	也費				2,000
9 马	.						予算事	使用料2	及び賃	賃 借地料				2,0	
当登日	₹						事業費	その他			實、消耗品 故料、備品購		産鑑定		910
糸							買明細								
		合計				7,629					合計				21,110

整理番号 0157203000-008 事務事業名 街路整備事業

	指標名	考	え方・定義	壊・式	27年度	28年度	29年度見込み
	旧标石	目標年次	単位	目標値	27千戌	20千皮	23千及无处外
	点検での改善点	5月、7月、12月13 常個所数	こ行う施設一	斉点検における異	0	0	0
1	5	H29	箇所	0			
3	集 D						
F.	D 戉 艮						
I				指標で表せなし	\成果		

近隣住民にわかりやすく、円滑な事業の推進。

		点 (満たしていた			
不可欠性	市が実施する 必要性	有効性	金額の 妥当性	公平性	優先性 • 緊急性
	Į	見状の課題・今後	後の事業展開方針	†等	
7.		不可欠性 市が実施する 必要性 ジ	不可欠性 市が実施する 有効性 必要性 現状の課題・今	不可欠性 市が実施する 有効性 金額の 必要性 タ当性 現状の課題・今後の事業展開方金	市が実施する 金額の _{公巫性}

			平成29年度 事務	务事業点検	シート						
		周恢	路事業負担金	新規/継続	継続事業	整理	理番号	01572	2030	00 - 00)9
事	務事業名	宋心11世 	时争未 其担亚	分割/統合							
関	会計	一般会計		事業の分割/ 統合の内容							
連	款	土木費		事業所管課	都市局道	路安全	全室道	路整備記	果		
予算	項	都市計画費		連絡先	(078)918-						
科	目	街路事業費		自治/法定	自治	事務	開	始年度	不	明	
目	事業	県施行街路	事業負担金	根拠法令	34 B5 . I		. —				
	施策分野	5 都市基盤	整備分野	• 要綱等	道路法	都市計	†迪法				
,	他來刀却	5-2 交通体	系の構築	実施方法	直営		補助	- 助成	0	その他	0
	固別計画		§整備プログラム	天心刀丛	委託		指定	管理			
			どういう <mark>状態にしたいのか)</mark> D拠点交通を担う都市計画道路の整値								
の目的	成果指標 指標	票名	考え方・定義・ュ	!	日本	票年次	7	単位		目標値	
目				-							
נים	f百f	宗 名	考え力・正義・ェ	:L	日作	宗平少		甲似		日倧旭	
且											
標											
	Z110.45										
事業内容	 H25事 (起朝霧日 H26事 (起朝霧日 (起朝霧日 (起朝秦日 (世祖 (世	情負担金 泉整 構負 担 泉整 整 備 負 負 担 担 担 担 担 担 担 出 金 金 金 金 金 金 金 金 金 金 金 金 金									

	事業のコスト	Alle	人件費	総事業	書			財源	内訳						
	(単位:千円)	事業費	(参考値)	(参考值		国・県支出金	ż	也方債	その他特定	≧財源	一般財源	29年	F度人員	配置(ノ	()
	27決算	32,673	5,740	38,	,413	0		29,400		0	9,013				
	28当初予算	232,325	6,190	238,	,515	0		232,300		0	6,215	正規	0.89	アルバ・ 仆	0.00
	28決算	84,670	6,190	90,	,860	0		84,600		0	6,260	再任用	0.00	その他	0.00
	29当初予算	232,075	7,443	239,	,518	0		232,000		0	7,518	任期付	0.09	合計	0.98
	区分(節)		内容			金額		区分	(節)		内	容		金	額
2	負担金補助及 び交付金	県施行街路	事業負担金			84,670	2	負担金 び交付3		県旅	五行街路事業	負担金			232,075
8 年							年度								
度決							当初								
算事							予算								
業費品							事業費								
明細							賀明細								
		合計				84,670	-			•	合計				232,075

 整理番号
 0157203000-009
 事務事業名
 県施行街路事業負担金

	指標名	考	え方・定義	養・式	27年度	28年度	29年度見込み
	担保石	目標年次	単位	目標値	27十段	20十段	13十段兄込の
				1			
事							
事業			l .				
の成果							
以							
*							
				 指標で表せな し	<u> </u> 		
	黒橋線及び朝霧二見線な	など市内の拠点る	で通を担う都			づくりを推進する	
		 					

			A.F.	- /	· · · · · · · · ·			
				点 (満たしていた)		_
		不可欠性 市が実施する 必要性 ら事業についての資料提供を受け、負担	有効性	金額の 妥当性	公平性	優先性 • 緊急性		
事								
事業								
の			Ę	見状の課題・今後	後の事業展開方 鈴	计等		
評価	県カ	いら事業についての資	『料提供を受け、負担』	内容を精査確認しなが	がら本事業を進めてし	١<,		
価								
•								
今後								
後								
の								
方								
方向性								
性								

		一次23千汉 予约		<u> </u>							
		山手環状線街路事業	新規/継続	継続事業	整理	里番号	01572	030	00 –	010	
事	務事業名	山于垛从冰街岭争来	分割/統合								
			事業の分割/								
関			統合の内容								
連	車 款 土木費		事業所管課	都市局道路安全室道路整備課							
予算	項都市計画費		連絡先	(078)918-5034							
科	目	街路事業費	自治/法定	自治事	務	開如	台年度	平月	 16	年月	复
目	事業	山手環状線街路事業	根拠法令	道路法 都市計画法							
	佐笙八郎	5 都市基盤整備分野	・要綱等	道路法 都	市計	「凹法					
,	施策分野 5-2 交通体系の構築		実施方法	直営	0	補助·	助成		その	他	
1	個別計画新たな道路整備プログラム		大 爬刀丛	委託		指定领	管理				
	目的(誰る	を・何を、どういう状態にしたいのか)									

東西の交通機能を強化し、交通利便性の向上を図るため、市内の拠点間交通を担う都市計画道路山手環状線の整備拡充 を推進する。

目 成果指標

業 の

的

目

内

•	AND THE INC				
ב	指標名	考え方・定義・式	目標年次	単位	目標値
	走行時間短縮便益	目的地までにかかる時間が短くなることによる便益	H29	百万円	3,200
N.					

<全体>

- ①事業期間 H16~H29
- ②概算事業費 2,720百万円
- ③事業延長 858m 幅員 16.0m ④工事内容 道路改良工事
- ⑤用地 10,738㎡ 補償 66件

<H24>(補助事業)・事業用地購入 ・物件移転等補償 ・道路新設工事

(地特事業) ·附带工事

(単独事業)・取付道路工事・用地買収 <H25>(補助事業)・事業用地購入・物件移転等補償・道路新設工事 (単独事業)・附帯工事・用地買収

<H26> (補助事業) ·事業用地購入 ·物件移転等補償 ·道路新設工事

(単独事業) ·附帯工事

<H27> (補助事業) ・事業用地購入 ・物件移転等補償 ・道路新設工事

(単独事業) ·附帯工事

<H28> (補助事業) ·物件移転等補償 ·道路新設工事

(単独事業) ・附帯工事

<H29> (補助事業) ·事業用地購入 ·物件移転等補償 ·道路新設工事

(単独事業) ・附帯工事

	事業のコスト	± ** #	人件費	総事業	業費 財源内訳										
	(単位:千円)	事業費	(参考値)	(参考信		国・県支出金	Ħ	也方債	その他特定	財源	一般財源	29年	度人員	配置(ノ	()
	27決算	95,707	8,200	103,	,907	47,023		37,400		0	19,484				
	28当初予算	214,000	8,100	222,	,100	98,450		115,500		0	8,150	正規	1.79	アルバイト	0.00
	28決算	78,576	8,100	86,	,676	31,596		50,700		0	4,380	再任用	0.00	その他	0.00
	29当初予算	125,000	14,733	139,	,733	55,000		70,000		0	14,733	任期付	0.09	合計	1.88
	区分(節)		内容			金額		区分	(節)		内	容		金	額
2	委託料	現場管理委	託等			11,394	2	委託料		現場	号管理委託等	•			11,000
8 年	使用料及び賃 借料	エ事ヤード信	当地料			246	Ľ	工事請負	負費	道路	各新設工事 等				45,000
度決	丁車詿角弗	道路新設工	事			66,471	当初	公有財產 費	奎購入	用地	地購入				11,500
算事	補償補填及び 賠償金	物件移転補金	賞			465	予質	補償補均 賠償金	真及び	物件	‡移転補償				57,500
業費							事業費								
細細							貝明細								
		合計				78,576					合計				125,000

整理番号 0157203000-010 事務事業名 山手環状線街路事業

	七冊夕	考	え方・定義	養・式	27年度	28年度	20年年月13.71
	指標名	目標年次	単位	目標値	27年及	20千及	29年度見込み
	走行時間短縮便益	目的地までにかる益	かる時間が知	豆くなることによる便	0	0	3,200
事業		H29	百万円	3,200			
の							
成果							
				指標で表せない)成果		

				(満たしている	ない観点に「×」)		
		不可欠性	市が実施する 必要性	有効性	金額の 妥当性	公平性	優先性 • 緊急性	
事業								
の			現	状の課題・今	後の事業展開方鉋	計等		
評価・	用地	也取得率100%に向い	ナて交渉を進め、西エ区	は、魚住2号線と	進捗を合わせ平成29	年中の完成を目途に	整備を図っていく。	
今後								
の方向								
性								

事							4.1 4 1 1 .00					
事		地方道路:	整備臨時貸付	全僧還金		新規/継続	継続事業	整理	里番号 01572	2030	00 – ()11
	務事業名		ᇎᇭᄦᄢᇬᆽᄓ	亚良还亚		分割/統合						
	∆ =1	6⊓. △ = I				事業の分割/ 統合の内容						
関	会計	一般会計					如士日送□	р÷-,	~字类吸数供	æ		
連予算		公債費				事業所管課			全室道路整備記	未		
算		公債費				連絡先	(078)918-5		即松左车	च	-1: 0.7	左由
科目		元金	/# F/F R+ 14 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1	·= ^		自治/法定	自治事	₹務	開始年度	平月	成 27	年度
_			備臨時貸付金償	速金		根拠法令						
	施策分野	5 都市基盤	^怪 整備分野			・要綱等						
		5-2 交通体	系の構築			宇佐士法	直営	0	補助・助成		その他	ļ.
	個別計画	新たな道路	啓整備プログラ⊿	4		実施方法	委託		指定管理			·
			どういう状態に	こしたいのだ	か)							
事	地方道路整	と備臨時貸付	付金 償還払い									
業												
の日	成果指標											
目的	指標	票名		考え方	・定義・式		目標	年次	単位		目標値	i
目標												
事業内容	地方道路整	備臨時貸付金	金についての償還	量払		R±35cts						

	事業のコスト	+ 44. ++	人件費	総事業	書			財源	内訳						
	(単位:千円)	事業費	(参考値)	(参考		・県支出金	Ė	也方債	その他特定	財源	一般財源	29年	F度人員	配置(ノ	()
	27決算	4,523	820	5	,343	0		0		0	5,343				
	28当初予算	6,931	810	7	,741	0		0		0	7,741	正規	0.39	アルバ 化	0.00
	28決算	6,930	810	7	,740	0		0		0		再任用	0.00	その他	0.00
	29当初予算	8,264	3,393	11	,657	0		0		0		任期付	0.09	合計	0.48
	区分(節)		内容			金額			(節)			容		金	額
2	償還金利子及 び割引料	地方道路整 金	循臨時貸付金	金償還		6,930	2	償還金和 び割引料		地方 金	万道路整備 路	時貸付金	金償還		8,264
名 全															
月分	E E						年度当初予								
9 马	Į.														
第	ŧ.						算事業費								
日糸							賀明細								
		合計				6,930					合計				8,264

 整理番号
 0157203000-011
 事務事業名
 地方道路整備臨時貸付金償還金

	~ .	え方・定義	轰•式	27年度	28年度	29年度見込み
指標名	目標年次	単位	目標値	27十段	20十段	23千段兄込の
			指標で表せなし	 \成果		
				指標で表せなし	指標で表せない成果	指標で表せない成果

		宏	占 (洪七) テいっ	かい知よに「Vi`	1		
	不可欠性	市が実施する 必要性	点 (満たしていれ 有効性	るい観点に 「	公平性	優先性 • 緊急性	
事業の評価			19世の部時 人名	後の事業屈眼士会	o l Adv		
評		-	呪仏の誅越・ラ1	後の事業展開方針	ा च		
価							
•							
づ後							
တ္							
今後の方向性							
性							

			一	以29平设 争校	争耒从快	ソート				
事	務事業名	道路維持	補修事業		新規/継続 分割/統合	H28休廃止	整理	番号 01572	03000 –	012
					事業の分割/					
関	会計	一般会計			統合の内容					
連	款	土木費			事業所管課	都市局道路	各安全	室道路整備詞		
予算	項	道路橋りょう	費		連絡先	(078)918-	5034			
科	目	道路維持費			自治/法定	自治事	₮務	開始年度	不明	
田	事業	道路維持補	修事業		根拠法令			5条、道路の維		
1	施策分野				●要綱等	ついて(昭和)	山3/年8	3月28日道発36	8号追路局長	連選は
	尼米刀工				実施方法	直営		補助・助成	その	他
	固別計画				772071	委託		指定管理		
			どういう状態にし							
事	道路環境を	良好に保ち	いかつ安全に通行	できるよう適切に維	持管理を図る。					
業の										
目	成果指標									
的	指標	票名		考え方・定義・式		目標	年次	単位	目標	値
目標										/
尓										
事業内容	<h27> •</h27>	上した生活道、道路補修工道路補修工	事	側溝の蓋掛け等の維持	持補修により、歩	行者の通行	/ の安全	を確保する。		

	事業のコスト	業のコスト 事業費 人件費 総事		総事業費			財源	内訳			
	(単位:千円)	争兼賀	(参考値)	(参考値)	国・県支出金	t	也方債	その他特定財源	一般財源	29年度人	員配置(人)
	27決算	3,500	9,020	12,520	1,925	5	1,400	0	9,195		
	28当初予算			C	ס					正規	71/11 1
	28決算	15,991		15,991	7,701		3,100	0	5,190	再任用	その他
	29当初予算						<u> </u>			任期付	合計
	区分(節)		内容		金額		区分	(節)	内	容	金額
2	工事請負費	道路改良工	事		15,991	2					
8						年度					
度決						当初予					
年度決算事業費明						予算					
# 費 服						算事業費					
細						明細					
		合計			15,991				合計		

 整理番号
 0157203000-012
 事務事業名
 道路維持補修事業

	指標名		え方・定義		27年度	28年度	29年度見込み
	1615-11	目標年次	単位	目標値	27 干技	20十尺	20一反无处》
事							
事業の成果							
				指標で表せない	、 成果		
	道路の陥没や自然災害(こよる道路の冠水	く等に対して、	緊急工事や補修工	事を行なった。		

			点 (満たしている)		
	不可欠性	市が実施する 必要性	有効性	金額の 妥当性	公平性	優先性 • 緊急性	
事業の			•	限りで休廃止			
の		3	見状の課題・今往	後の事業展開方釒	计等		
評価・今後の方向性			平成28年度	E限りで休廃止			

			3-21-7111117	<u> </u>					
		魚住2号線道路事業	新規/継続	H28休廃止	整理	里番号 01572	2030	00 – 0	13
	事務事業名	点 12 7	分割/統合						
			事業の分割/						
B	会計	一般会計	統合の内容						
ž		土木費	事業所管課	都市局道路安全室道路整備課					
1	項	道路橋りょう費	連絡先	(078)918-5034					
1	Į I	道路新設改良費	自治/法定	自治事	務	開始年度	平月	或 20 ⁴	年度
E	事業	魚住2号線道路事業	根拠法令	光吹汁					
	施策分野	5 都市基盤整備分野	▪要綱等	道路法					
	心来力封	5-2 交通体系の構築	実施方法	直営	0	補助・助成		その他	
	個別計画	新たな道路整備プログラム	天心力丛	委託		指定管理			

目的(誰を・何を、どういう状態にしたいのか)

市道魚住2号線 市内交通の機能を強化し、南北幹線道路の山手環状線から国道2号までのアクセス道路として整備することにより、道路の快適性や安全性の向上など、道路環境の改善を図る。

目 成果指標

業の

弘	指標名	考え方・定義・式	目標年次	単位	目標値
· 目標	走行時間短縮便益	目的地までにかかる時間が短くなることによる便益	H29	百万円	2,800
12					

<全体>

- ①事業期間 H20~H29
- ②概算事業費 972百万円
- ③事業延長 300m 幅員 16.0m ④工事内容 道路改良工事
- ⑤用地 4, 235㎡ 補償 13件
- <H2O> ・用地測量 ・道路詳細設計 ・物件調査 他 <H21> ・用地測量 ・物件調査 ・用地買収 ・物件補償 他
- <H22> ・用地測量 ・用地買収 ・物件補償 他
- 業 <H23> ·用地買収 ·地内道路設置、道路構築
- <H24> ·用地買収
 - <H25> ·用地買収 ·物件補償 ·道路改良工事
 - <H26> •道路改良工事
 - <H27> ·道路改良工事
 - <H28> •道路改良工事
 - <H29> 道路改良工事

	事業のコスト	+ 484 414	人件費	総事業費			財源	内訳						
((単位:千円)	事業費	(参考値)	(参考値)	国・県支出金	t	也方債	その他特定別	財源	一般財源	29 £	F度人員	配置()	L)
	27決算	40,955	8,200	49,15	5 17,670	6	15,900		0	15,579				
	28当初予算	37,000	7,290	44,29	0 16,000)	21,000		0	7,290	正規		別が化	
	28決算	34,046	7,290	41,33	6 14,53	5	14,500		0	12,301	再任用		その他	
	29当初予算					/			/		任期付		合計	
	区分(節)		内容		金額		区分	(節)		内	容		金	:額
9	工事請負費	道路改良工	事		34,046	_								
2 8 年						- 9 - 年 - 度					_			
年度決算事業費明						当初								
算事						予算事業費明						_		
養明						争業典								
細						明細					_			
		合計			34,046					合計				

整理番号 0157203000-013 事務事業名 魚住2号線道路事業

	七	考	え方・定義	養・式	27年度	28年度	20年中日27.21
	指標名	目標年次	単位	目標値	27年及	20年及	29年度見込み
	走行時間短縮便益	目的地までにかかる時間が短くなることによる便益			0	0	
事業		H29	百万円	2,800			
業の成果							
				指標で表せなし	\ \成果		

			点 (満たしてい)		_
	不可欠性	市が実施する 必要性	有効性	金額の 妥当性	公平性	優先性 • 緊急性	
事業			平成28年度	限りで休廃止			
の		3	見状の課題・今	後の事業展開方釒	计等		
の評価・今後の方向性			平成28年度	を限りで休廃止			

		八木松陰線街路事業	新規/継続	H28休廃止	整理	理番号	01572	2030	00 -	- 014	4	
哥	事務事業名	八个位层协约四争未	分割/統合									
			事業の分割/									
関	会計	一般会計	統合の内容									
連	款	土木費	事業所管課	都市局道路安全室道路整備課								
予算	項	都市計画費	連絡先	(078)918-5								
科	目	街路事業費	自治/法定	自治事	開	始年度	平月	戎 1	7 年	度		
田	事業	八木松陰線街路事業	根拠法令	道路法 都市計画		I == >+	_					
	施策分野	5 都市基盤整備分野	• 要綱等	道路法 都	中計	「凹法						
	旭 東万野	5-2 交通体系の構築	実施方法	直営	0	補助	• 助成		その	り他		
	個別計画	新たな道路整備プログラム	天心刀冮	委託	0	指定	管理					
	目的(誰を	を・何を、どういう状態にしたいのか)										

都市計画道路等 JRや山陽電鉄と交差する都市計画道路八木松陰線を整備することによって、市内の南北交通の円滑化を 図る。

目 成果指標

業の

的

目

内

.. 容

]	指標名	考え方・定義・式	目標年次	単位	目標値
	走行時間短縮便益	目的地までにかかる時間が短くなることによる便益	H28	百万円	3,400
-					

<全体>

- ①事業期間 H17~H28
- ②概算事業費 4,000百万円
- ③事業延長 586m 幅員 16.0m
- ④工事内容 道路改良工事
- ⑤用地 6, 176㎡ 補償 39件
- <H23>(補助事業)・事業用地購入・物件移転等補償・道路新設工事・山電工事委託 (地特事業)・附帯工事

 - (単独事業) •取付道路工事 •用地買収
- <H24>(補助事業) ·道路新設工事·山電工事委託
 - (地特事業) ·附帯工事
 - (単独事業) •取付道路工事 •用地買収
- <H25>(補助事業) ・山電工事委託
 - (単独事業)·附帯工事 ·用地買収 ·詳細設計
- <H26>(補助事業) ·山電工事委託·道路新設工事
- (単独事業) ·附帯工事 ·用地買収 ·詳細設計 <H27>(補助事業) ·山電工事委託·道路新設工事·物件移転補償
- (単独事業)・附帯工事・用地買収・詳細設計
- <H28>(補助事業) ·道路新設工事·物件移転補償
 - (単独事業)・附帯工事

7	事業のコスト	+**	人件費	総事業費	,	財源	内訳			
((単位:千円)	事業費	(参考値)	(参考値)	国・県支出金	地方債	その他特定財源	一般財源	29年度人員	配置(人)
	27決算	209,967	8,200	218,16	7 112,105	85,800	0	20,262		
	28当初予算	205,000	8,100	213,10	0 104,500	98,000	0	10,600	正規	71/1/1
	28決算	181,712	8,100	189,81	2 94,449	81,900	0	13,463	再任用	その他
	29当初予算				//				任期付	合計
	区分(節)		内容		金額	区分	(節)	内	容	金額
2	委託料	通学路警備	業務委託		5,840	2 9				
8 年	工事請負費	道路改良工	事		172,654	年度				
度決	補償補填及び 賠償金	物件移転補作	賞		3,218	当初予				
算事業費明						予算				
養明						算事業費明				
細						明細				
		合計			181,712	444		合計		

 整理番号
 0157203000-014
 事務事業名
 八木松陰線街路事業

	七冊夕	考	え方・定義	義・式	27年度	28年度	20年年月177
	指標名	目標年次	単位	目標値	27年及	20年及	29年度見込み
	走行時間短縮便益	目的地までにかかる時間が短くなることによる便益			0	3,400	
事業		H28	百万円	3,400			
業の成果							
				指標で表せなし	` 成果		

		和	点 (満たしてい	ない観占に「×ı`)		
	不可欠性	市が実施する 必要性	有効性	金額の 妥当性	公平性	優先性 • 緊急性	
事業			平成28年度	限りで休廃止			
の		3	見状の課題・今	後の事業展開方釒	计等		
の評価・今後の方向性			平成28年度	₹限りで休廃止			

_		1 132 - 1 12 - 3-13	3 3- >1< 1111 12	•						
		交通安全啓発・教育事業	新規/継続	継続事業	整理	里番号	01572	204000) –	001
7	事務事業名	又进女王否允"教育事来	分割/統合							
			事業の分割/							
関	会計	一般会計	統合の内容							
連	款	土木費	事業所管課	都市局道路安全室交通安全課						
予算	項	交通安全対策費	連絡先	(078)918-5036						
科	目	交通安全対策総務費	自治/法定	自治事	自治事務		始年度	昭和	43	年度
目	事業	交通安全啓発·教育事業	根拠法令	交诵安全対		——————————— 交通安全対策基本法				
	施策分野	4 生活·環境分野	• 要綱等	明石市交通			会議条例	列		
	心鬼刀到	4-1 防災・生活安全対策の推進	実施方法	直営	0	補助	• 助成		その他	<u> </u>
	個別計画	交通安全計画	天爬刀丛	委託	0	指定	管理			,

目的(誰を・何を、どういう状態にしたいのか)

市民の交通安全意識を向上させ、交通事故防止を図る。

事業の

的

目標

目 成果指標

]	指標名	考え方・定義・式	目標年次	単位	目標値
	明石市内交通事故 発生件数	明石市内交通事故発生件数(暦年)	平成31年	件	1,400
	交通安全教室開催数	交通安全教室開催数	平成29年	件	80

(1)明石市交通安全対策会議の運営

交通事故ゼロのまち明石を目指して、交通安全計画(5か年計画、H28策定)に基づき、交通安全対策を総合的かつ計画的に推進する。 【構成】会長:明石市長、委員:警察等関係機関職員、市民代表等、特別委員:鉄道事業者

②明石市交通安全推進協議会の運営

春・秋の全国交通安全運動、夏・年末の交通事故防止運動を推進し、交通安全イベントや啓発キャンペーン等を実施する。【構成】会長:明石市長 その他:明石警察署、明石交通安全協会、明石自家用自動車協会、教育関係者、市内団体代表等

③明石交通安全協会へ交通安全教室等委託

保育所、幼稚園、小学校等を対象に、交通安全講話、腹話術、視覚教材(DVD)等による座学や、歩行練習、自転車走行練習等の実技 指導を行う。実施回数 H27:62回(14,075名参加)、H28:57回(10,067名参加)

事 ④出前講座の実施

交通指導員(平成25年度~)が、子ども会や自治会、高年クラブ等において交通安全教室を実施。H27:80回、H28:67回実施 ⑤スケアードストレイト方式の自転車教室の実施

市内高校生を対象にスタントマン実演による自転車教室を開催。H27:2校、H28:2校実施

⑥明石市交通安全シルバーリーダーの養成

平成25年度から活動しているシルバーリーダー(現在7名)の活動にあわせ、交通安全講習での講話や研修への参加を促進する。

⑦高齢者運転免許自主返納促進事業の実施

高齢者の運転免許自主返納を促すため、独自の特典を付与し、運転に不安を抱える人が運転免許を返納しやすい環境を整備する。 ⑧今、私たちにできることプロジェクト

♥ 7、私たらにこともことのフェット ・交通安全意識向上のため、交通安全を瞬間で意識させるポスターを作成し、推進協議会全体でポスター掲示等の取り組みを進める。

2	事業のコスト	Alle	人件費	総事業	書				財源	内訳						
	(単位:千円)	事業費	(参考値)	(参考信		国・県	支出金	坩	也方債	その他特定	≧財源	一般財源	29年	度人員	配置(ノ	()
	27決算	7,845	30,360	38,	,205		416		0		0	37,789				
	28当初予算	14,779	32,740	47,	,519		550		0		0	46,969	正規	3.10	孙仆	0.00
	28決算	16,978	32,740	49,	,718		416		0		0	49,302	再任用	0.00	その他	0.00
	29当初予算	14,168	27,810	41,	,978		0		0		0	41,978	任期付	1.00	合計	4.10
	区分(節)		内容			金額			区分	(節)		内	容		金	額
2	報償費	交通安全対	策会議謝礼	まか			77	2	報償費		交通	鱼安全対策会	議謝礼日	まか		122
8 年	旅費	近接地旅費	近接地旅費ほか				128	g 年度	旅費		近接	後地旅費ほか	\			150
度決	需用費	交通安全啓	交通安全啓発用品、ほか			交通安全啓発用品、ほか 6,247 当 需用費 交通				交通	鱼安全啓発用	品ほか			6,040	
算事	役務費			安全横			3,515	予算	役務費		交通	鱼安全横断幕	取付費用	費用ほか		666
業費品	委託料	交通安全教	凰搬料及び郵便料、交通 所幕取付費用ほか				6,955	事業	委託料		交通	鱼安全教室等	業務委詞	ŧ		7,050
明細	その他			金補			56	費明細	その他			月料及び借地 会及び交付金		金補		140
		算16,97832,740予算14,16827,810内容交通安全対策会議謝礼局近接地旅費ほか交通安全啓発用品、ほか変通安全啓発用品、ほか運搬料及び郵便料、交通断幕取付費用ほか交通安全教室等業務季額				1	6,978	44H				合計				14,168

整理番号

0157204000-001 事務事業名 交通安全啓発・教育事業

	指標名	考	え方・定義	壊・式	27年度	28年度	29年度見込み
	月1示口	目標年次	単位	目標値	27千皮	20千皮	23千及元处》
	明石市内交通事故 発生件数	明石市内交通事	故発生件数	(暦年)	1,746	1,678	1,650
事		平成31年	件	1,400			
業の成果	交通安全教室開催数	交通安全教室開	催数		80	67	80
*		平成29年	件	80			

指標で表せない成果

- ・啓発チラシ配布等による交通ルールやマナーの周知度合・交通安全意識の向上

			勧	!点 (満たしてい ^ァ	ない観点に「×」)		
		不可欠性	市が実施する 必要性	有効性	金額の 妥当性	公平性	優先性 • 緊急性	
事業	-		-					
σ.	┌			現状の課題・今待	後の事業展開方銀	计等		
評価・今後の方向性	「毎年催	月石市交通安全計画』 重転免許、返して安心プ 齢層に向けた啓発活動を呼びかけ、交通安全	プロジェクト」、「交通安 動を展開していく。また	全今できることプロシ	ジェクト」など、明石市	独自のプロジェクトを1	企画することで、様々: た団体や年齢層へ教	な対象・ 室の開

		1 70 1 70 1 70 1 70 1 70 1 70 1 70 1 70	3-21-7111117	<u> </u>							
		放置自転車対策事業	新規/継続	継続事業	整	理番号	0157	2040	000	- 002	
4	事務事業名		分割/統合								
			事業の分割/								
関	会計	一般会計	統合の内容								
連	款	土木費	事業所管課	都市局道路	各安:	全室交	通安全	果			
予算	項 交通安全対策費		連絡先	(078)918-5	036						
科				自治事	務	開	始年度	平	成	2 年度	F
目	事業			明石市自転	京車等	等の放	置の防.	止並	びに	市立自転	Ē
	施策分野	5 都市基盤整備分野	根拠法令 • 要綱等	車駐車場の							
	心灰刀到	5-2 交通体系の構築	実施方法	直営	0	補助	・助成		そ	の他	
	個別計画		天 爬刀法	委託	0	指定	管理			·	

目的(誰を・何を、どういう状態にしたいのか)

自転車等の放置対策に関する全般的な施策を実施することにより、歩行者等の通行の安全と円滑化を図り良好な生活環境 を確保する。

成果指標

の

目的

目

 指標名
 考え方・定義・式
 目標年次
 単位
 目標値

 放置自転車台数
 毎年実施する各駅周辺の路上放置自転車台数調査による。
 平成29年度
 台
 320

①駅周辺などに放置された自転車が交通を阻害しているため、受け皿としての駐輪場を設置する一方、条例に基づき放置自転車等の移動・保管・返還・処分を行っている。

②平日に加え、日曜・祝日における市内主要駅の禁止区域・準禁止区域の放置自転車等の移動と指導啓発を継続して行っている。

【実績】

撤去台数

H27 自転車 3,184 台 原 付 306 台 H28 自転車 2,893 台 原 付 225 台

H29 自転車 886 台 原 付 71 台 (6月末現在)

業 駐輪場整備

H27.10 林崎松江海岸駅無料駐輪場増設(約70台)

H27.11 西二見駅無料駐輪場増設(約150台)

H28.1 江井ヶ島駅無料駐輪場増設(約200台)

H28.1 明石港無料駐輪場増設(約160台)

H28.10 明淡線ラック式駐輪場整備(62台)

H29.2 西新町駅無料駐輪場整備(自転車:約420台 原付:約30台)

【H29年度予定】

土山駅自転車駐車場増設(176台)

山陽魚住駅無料駐輪場増設(約25台)

2	事業のコスト	+ 484 ++	人件費	総事業	: 書			財源	内訳						
	単位:千円)	事業費	(参考値)	(参考信		国・県支出金	:	地方債	その他特定	財源	一般財源	29年	F度人員	配置(丿	()
	27決算	35,898	236,390	272,	288	()	0	6	,288	266,000				
	28当初予算	40,554	258,415	298,	969	()	0	5	,000	293,969	正規	21.59	がかれ	0.00
	28決算	32,330	258,415	290,	745	()	0	4	,803,	285,942	再任用	9.00	その他	0.00
	29当初予算	36,054	242,584	278,	638	()	0	5	,000	273,638	任期付	13.75	合計	44.34
	区分(節)		内容			金額		区分	(節)			容		金	額
2	報酬	放置自転車 酬(11名分)	対策審議会	委員報		(2 9	報酬			置自転車対策 Ⅰ1名分)	審議会	委員報		218
8 年	旅費	酬(11名分) 全自連総会及び研修会が 接地旅費 放置自転車対策用資材、				130					■連総会及び 也旅費	研修会加	祣費、近		200
度決	需用費	酬(11名分) 全自連総会及び研修会) 接地旅費 放置自転車対策用資材。 料、保管庫光熱水費 郵便料、電信電話料、火				3,339	当初	需用費			置自転車対策 保管庫光熱		修繕		5,570
算事	役務費	郵便料、電信料等	電話料、火	災保険		880	予算	役務費		郵便料等	更料、電信電 等	話料、火	災保険		1,005
業費明	委託料				1 7		事業費	業 委託料 テム保守		本車等整理、 、保守、放置				29,000	
細	その他	放置自転車対策審議 酬(11名分) 全自連総会及び研修 接地旅費 和費 放置自転車対策用資料、保管庫光熱水費 郵便料、電信電話料 料等 自転車等整理、機械 テム保守、放置自転 使用料及び賃借料、				247		その他			月料及び賃借 負担金補助				61
		8決算 32,330 258,4 当初予算 36,054 242,5 36,054 内容 大方 内容 大方 大方 大方 大方 大方 全自連総会及び研修会技地旅費 大田費 大田費 大保管庫光熱水費 新便料、電信電話料、料等 大田報 自転車等整理、機械警 大口保守、放置自転車 大山保守、放置自転車 大田報 使用料及び賃借料、債費、負担金補助及び賃 大田報 大田報 大田報				32,330					合計				36,054

整理番号

0157204000-002 事務事業名 放置自転車対策事業

		指標名		え方・定義		27年度	28年度	29年度見込み
	L	74 14 14	目標年次	単位	目標値			10 1 2002
			毎年実施する各調査による。	駅周辺の路.	上放置自転車台数	657	350	320
Į	事		平成29年度	台	320			
	業の成果							
	-		·		化価スキルか	\ 		

指標で表せない成果

市民の公共道徳意識の向上が図られる。 駅周辺の歩行空間の安全性と快適性が向上する。

	죝	点 (満たしていれ				
不可欠性	市が実施する 必要性	有効性	金額の 妥当性	公平性	優先性 • 緊急性	
			×		×	

現状の課題・今後の事業展開方針等

市内の放置自転車は、駐輪場の整備、禁止区域の設定、啓発・撤去などの対策により大きく減少した。 今後は、市財政の健全化を進めるため民間委託など新たな手法への移行を視野に、放置自転車対策に要する経費の縮減を図ることが必 要である。また、駅周辺の駐輪場用地を確保するため、鉄道事業者に用地の提供を働きかけることが必要である。

後 の 方 向 性

の

TWLOTH										
		白起市民市場等理選出	新規/継続	継続事業	整	理番号	01572	040	00 – (003
4	事務事業名		分割/統合							
	連 款 土 予 項 交 科 目 交 日 事業 自		事業の分割/							
	会計	一般会計	統合の内容							
	款 土木費 項 交通安全対策費 目 交通安全対策総務費 事業 自転車駐車場管理運営事業 5 都市基盤整備分野	事業所管課	都市局道路	各安?	全室交	通安全認	果			
	項	交通安全対策費	連絡先	(078)918-5	036					
科	目	交通安全対策総務費	自治/法定	自治事	務	閉	開始年度	平	成 2	年度
目	事業	自転車駐車場管理運営事業	根拠法令	明石市自転	京車名	等の放	置の防」	L並	びに市立	直自転
	事業 自転車駐車場管理運営事業 5 都市基盤整備分野	5 都市基盤整備分野								
	施策分野 5 都市基盤整備分野 5-2 交通体系の構築	実施方法	直営	0	補助	• 助成		その他	0	
	個別計画		天 爬刀丛	委託		指定	定管理			

目的(誰を・何を、どういう状態にしたいのか)

市内各駅駐輪場を、円滑に効率よく運営する。放置自転車対策とあわせて、駅周辺施設利用者の自転車を収容し、秩序ある利用を促すことで、快適で安全な歩行者空間の確保を図る。

成果指標

の

目的

目標

指標名	考え方・定義・式	目標年次	単位	目標値
放置自転車台数	毎年実施する各駅周辺の路上放置自転車台数調査による。	平成29年度	台	320

①無料駐輪場:13箇所(4,270台収容)(H29.3末時点)。市内山陽電鉄各駅前等に無料駐輪場を設置している。

②有料駐輪場:39箇所(21,656台収容)(H29.3末時点)。市内JR各駅及び山陽東二見駅周辺に(公財)自転車駐車場整備センターと連 携し有料駐輪場を設置している。

【実績】

駐輪場整備

H27.10 林崎松江海岸駅無料駐輪場増設(約70台)

H27.11 西二見駅無料駐輪場増設(約150台)

H28.1 江井ヶ島駅無料駐輪場増設(約200台)

事 H28.1 明石港無料駐輪場増設(約160台)

業 H28.10 明淡線ラック式駐輪場整備(62台)

H29.2 西新町駅無料駐輪場整備(自転車:約420台 原付:約30台)

【H29年度予定】

土山駅東自転車駐車場増設(176台)

山陽魚住駅無料駐輪場増設(約25台)

	事業のコスト	Alle	人件費	総事業	書			財源	内訳						
	(単位:千円)	事業費	(参考値)	(参考信		国・県支出金	ż	也方債	その他特定	定財源	一般財源	29年	F度人員	配置(人	()
	27決算	5,463	7,880	13,	343	0		0	13	,478	-135				
	28当初予算	5,969	7,780	13,	749	0		0	13	,229	520	正規	0.53	アルバイト	0.00
	28決算	4,890	7,780	12,	670	0		0	13	3,381	-711	再任用	0.00	その他	0.00
	29当初予算	5,969	6,278	12,	247	0		0	13	,229	-983	任期付	0.75	合計	1.28
	区分(節)		内容			金額		区分	(節)		内	容		金	額
2	使用料及び賃 借料	土地及び施	設使用料			4,619	2	使用料2	及び賃	土地	也及び施設使	用料			4,969
8 年	工事請負費	無料自転車	駐車場補修工	Ľ事費		271	_	工事請加	負費	無米	斗自転車駐車	場補修	エ事費		1,000
度決							当初								
算事							予算								
業費品							事業費								
明細							賀明細								
		合計				4,890	-				合計				5,969

整理番号

0157204000-003 事務事業名 自転車駐車場管理運営事業

	指標名	考	え方・定義	€・式	27年度	28年度	29年度見込み
	111示句	目標年次	単位	目標値	27千及	20千皮	23千及无处》
	放置自転車台数	毎年実施する各調査による。	駅周辺の路_	上放置自転車台数	657	350	320
事業		平成29年度	台	320			
寒の							
の成果							
~							
				指標で表せなし	\成果		

駅周辺の歩行空間の安全性と快適性が向上する

		観点	点 (満たしていた	ない観点に「×」)		
	不可欠性	市が実施する 必要性	有効性	金額の 妥当性	公平性	優先性 · 緊急性	
事 業							
の		現	状の課題・今後	後の事業展開方 録	計等		
	き続き、駐輪需要に応	じた駐輪場の整備を進る	めるとともに、駐輪坮	昜の補修等を行い、返	適切な管理運営に努る	かる。	
西							
-							
今							
发							
の							
方							
方向							
性							

_		1752-1752 5-175	7 7 M M IX							
		自転車駐車場整備事業	新規/継続	継続事業	整	理番号	01572	04000) – (004
3	事務事業名	日松牛紅牛物金川サ木	分割/統合							
			事業の分割/							
関	会計	一般会計	統合の内容							
連		土木費	事業所管課	都市局道路	各安:	全室交	通安全認	果		
予算	項	交通安全対策費	連絡先	(078)918-5	036					
科	目	交通安全施設整備費	自治/法定	自治事	務	開	始年度	昭和	57	年度
目	事業	自転車駐車場整備事業	根拠法令	自転車等の安全利用の促進及び自転車等の						
	施策分野	5 都市基盤整備分野	• 要綱等	車対策の総						
	心来力却	5-2 交通体系の構築	実施方法	直営		補助	• 助成		その他	3
	個別計画		大心力丛	委託	0	指定	管理			

目的(誰を・何を、どういう状態にしたいのか)

自転車等の駐輪施設を整備することにより、交通の円滑化、事故の防止と併せて自転車等利用者の利便性の向上を図る。

の

的

目

目 成果指標

, [指標名	考え方・定義・式	目標年次	単位	目標値
	駐輪場施設数	整備した駐輪場施設数	平成29年度	箇所	52
	駐輪場収容台数	整備した駐輪場施設の収容台数	平成29年度	中	26,127

①無料駐輪場は市が整備を行い、有料駐輪場は、(公財)自転車駐車場整備センターと連携し整備を行う。

※整備センターが補助・借入等により資金を調達し整備するため、自治体は負担金(建設費の一部)の支払いのみ(ランニングコスト不 要)で、整備が可能である。施設完成後は整備センターが引き続き管理運営を行い、整備費の償還完了後は市へ無償譲渡される。

【駐輪場整備実績】

有料駐輪場

H28.10 明淡線ラック式駐輪場整備(62台)

無料駐輪場

事 H27.10 林崎松江海岸駅無料駐輪場増設(約70台)

業 H27.11 西二見駅無料駐輪場増設(約150台)

内H28.1江井ヶ島駅無料駐輪場増設(約200台)容H28.1明石港無料駐輪場増設(約160台)

H29.2 西新町駅無料駐輪場整備(自転車:約420台 原付:約30台)

【H29駐輪場整備予定】

土山駅東自転車駐車場増設(176台)

山陽魚住駅無料駐輪場増設(約25台)

	事業のコスト		人件費	総事業	書			財源	内訳						
	(単位:千円)	事業費	(参考値)	(参考信				也方債	その他特定	財源	一般財源	29年度人員		配置(人	()
	27決算	9,581	5,980	15,	,561	C		0	0		15,561				
	28当初予算	7,000	8,185	15,	,185	()	0	0		15,185	正規	0.53	がか	0.00
	28決算	6,113	8,185	14,	,298	C)	0		0	14,298	再任用	0.00	その他	0.00
	29当初予算	2,200	6,278	8,	,478	()	0		0 8,478		任期付	0.75	合計	1.28
	区分(節)		内容			金額		区分	(節)			容		金	額
2	工事請負費	西新町駅無	無料駐輪場整備工事			6,113	工事請負		工事請負費		易魚住駅駐輪	場整備□	エ事		2,200
8年							年度								
度決							当初予								
算事															
業費明							算事業費								
細細							買明細								
		合計				6,113					合計				2,200

整理番号

0157204000-004 事務事業名 自転車駐車場整備事業

	指標名	考	え方・定義	€・式	27年度	28年度	29年度見込み	
	111示句	目標年次	単位	目標値	27千皮	20千皮	23千及无处师	
	駐輪場施設数	整備した駐輪場	施設数		51	52	52	
事		平成29年度	箇所	52				
業の成果	駐輪場収容台数	整備した駐輪場施設の収容台数 平成29年度 台 26,127		分数	25,420	25,926	26,127	
*								
				\成果				

駅周辺の歩行空間の安全性と快適性が向上する。

	観点(満たしていない観点に「×」)													
	不可欠性	市が実施する 必要性	有効性	金額の 妥当性	公平性	優先性 · 緊急性								
事 美														
0		Į	見状の課題・今後	後の事業展開方 銀	计等									
平 駐車 五	倫需要に応じて整備を	進めていく。												
ř														
与生														
<u>.</u>														
Ė														

_			3 3- 214 1111 124							
		明石駅前駐車場維持管理事業	新規/継続	継続事業	整理	里番号	01572	2040	00 -	- 005
3	事務事業名	974利的战争物性对各处争未	分割/統合							
			事業の分割/							
関		一般会計	統合の内容							
連	款	土木費	事業所管課	都市局道路	都市局道路安全室交通安全課					
予算	項	交通安全対策費	連絡先	(078)918-5	036					
科	目	市営駐車場費	自治/法定	自治事	務	開	始年度	平	成	2 年度
目	事業	明石駅前駐車場維持管理事業	根拠法令	道路整備特	寺別持	昔置法.	、明石市	立自	動車	駐車場
	施策分野	5 都市基盤整備分野		の設置及び						
	心来力却	5-2 交通体系の構築	実施方法	直営	0	補助	• 助成		その	の他
	個別計画		大心力丛	委託		指定	管理	0		

目的(誰を・何を、どういう状態にしたいのか)

明石駅前立体駐車場利用者の利便性の向上及び道路交通の円滑化を図り、もって都市機能の維持及び増進に寄与するた めの駐車場を維持管理する。

目 成果指標

の

_					
的	指標名	考え方・定義・式	目標年次	単位	目標値
目標	利用台数	明石駅前立体駐車場の1年間の利用台数	平成29年度	台	225,000
175	受託歳入額	明石駅前立体駐車場の1年間の受託歳入額	平成29年度	千円	104,000

(1)明石駅前立体駐車場の維持管理に関する事務(指定管理者制度)

平成27年度

収容台数 348台 年間利用台数 225,646台 年間使用料 111,174千円 指定管理料 38,360千円 (インセンティブ8,478千円含む)

平成28年度

収容台数 348台 年間利用台数 284,796台 年間使用料 131, 234千円 指定管理料 49, 334千円 (インセンティブ19,452千円含む)

平成29年度(6月末時点) 内容

29,446千円 指定管理料 29,782千円 収容台数 348台 年間利用台数 66,828台 年間使用料 (インセンティブ含まず)

②明石駅前立体駐車場の今後の利活用に関する調査

当該駐車場の民営化に向けた検討を進めるために、不動産評価額の算定、及び明石駅周辺の駐車場利用状況調査を行う。

	事業のコスト		人件費	総事業	書			財源	内訳						
	(単位:千円)	事業費	(参考値)	(参考信		国・県支出金	Ė	也方債	その他特定	財源	一般財源	29年	度人員	配置(ノ	()
	27決算	36,984	9,260	46,	,244	0		0	124,	,282	-78,038				
	28当初予算	36,186	7,780	43,	,966	0		0	106,	,107	-62,141		0.51	깨作	0.00
	28決算	51,785	7,780	59,	,565	0		0	144,	,339	-84,774		0.00	その他	0.00
	29当初予算	37,282	6,176	43,	,458	0		0	137,	,107	-93,649	任期付	0.75	合計	1.26
	区分(節)		内容			金額		区分	(節)			容		金	額
2	報酬	指定管理者候補者選定員会委 員報償費				260	2	委託料			R前立体駐車場指別 養務委託、明石駅周 委託				37,282
8 年	需用費	食糧費				2	年度								
度決	委託料	明石駅前立 業務委託	体駐車場指足	定管理		51,516	714								
算事	借料	会議室使用	料			7	予算事								
業費明							争業費								
細							明細								
		合計				51,785					合計				37,282

整理番号

0157204000-005 事務事業名 明石駅前駐車場維持管理事業

	指標名	考	え方・定義	轰・式	27年度	28年度	29年度見込み
	111年12	目標年次	単位	目標値	27千段	20十段	23十段兄込の
	利用台数	明石駅前立体駐	車場の1年間	間の利用台数	225,646	284,796	225,000
事		平成29年度	台	225,000			
業の成果	受託歳入額	明石駅前立体駐	車場の1年間	間の受託歳入額	111,174	131,234	104,000
		平成29年度	千円	104,000			

指標で表せない成果

- ・自動車利用者の利便性の向上・明石駅周辺の道路環境の向上

			暂	点 (満たしてい ⁷	ない観点に「×」)		
		不可欠性	市が実施する 必要性	有効性	金額の 妥当性	公平性	優先性 • 緊急性	
事業								
の			3	現状の課題・今待	後の事業展開方録	計等		
評価・	官氏化に	その役割分担の観点だ に向けて検討を進める	から、次期指定管理期 。	閉(H29∼H31)中の	利用状況、不動産鑑	定評価、大規模改修(の費用などを踏まえて	、民営
今後の								
の方向性								